

北本市国民健康保険 データヘルス計画（案）

平成 30 年 3 月

北本市

目次

第1章 計画の概要	2
1 計画策定の背景	2
2 計画の位置づけ	2
3 基本方針	3
4 計画の期間	3
第2章 北本市の現状	4
1 基本情報	4
2 医療費等の状況	6
(1) 医療基礎情報	6
(2) 疾病別医療費統計	8
(3) 後発医薬品普及状況	19
(4) 医療機関受診状況	21
3 特定健康診査受診状況及び特定保健指導実施状況	22
(1) 特定健康診査受診状況	22
(2) 特定保健指導実施状況	23
(3) 特定健康診査及びレセプトによる指導対象者の状況	24
(4) 特定健康診査受診有無による医療費の状況	25
第3章 これまでの保健事業の取り組み	26
第4章 実施事業	27
1 健康課題の抽出と対策の方向性及び実施事業の選定	27
2 実施事業の内容	28
第5章 その他	30
1 データヘルス計画の公表・周知	30
2 データヘルス計画の改定	30
3 事業運営上の留意事項	30
(1) 各種検（健）診等の連携	30
(2) 健康づくり事業との連携	30
4 個人情報の保護	30

第 1 章 計画の概要

1 計画策定の背景

データヘルス計画は、平成 25 年 6 月に閣議決定された「日本再興戦略」において、「全ての健康保険組合に対し、「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」とされ、全国でデータヘルス計画とそれに伴う事業を推進することになりました。

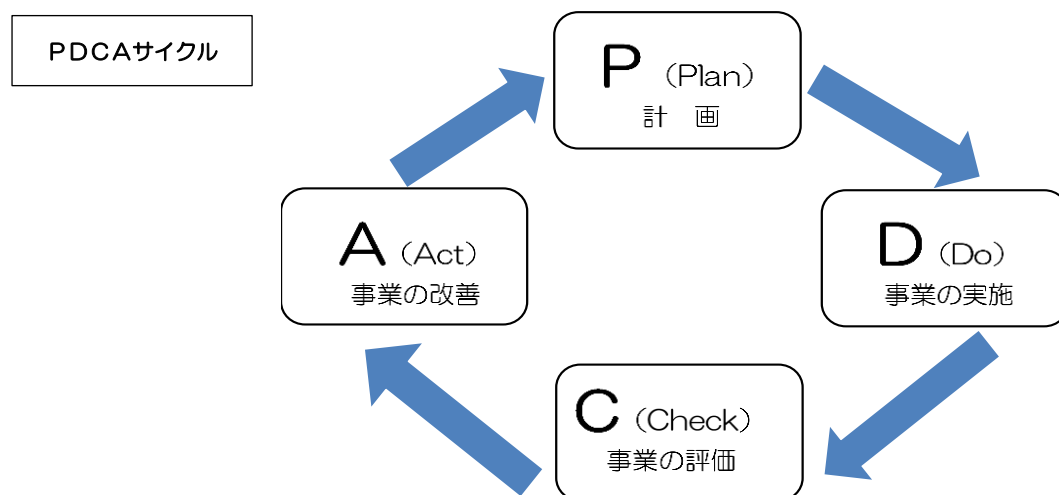
データヘルス計画は健康・医療情報（健康診査の結果や診療報酬明細書から得られる情報（以下「健診データ」、「レセプトデータ」という。）を分析し、健康状態や健康課題の客観的な指標を示し、これらの分析結果を踏まえ、直ちにに取り組むべき健康課題と中長期的に取り組むべき健康課題を明確にし、目標値の設定を含めた事業内容を企画します。計画に基づく事業の実施には、費用対効果を考慮することや、健診データやレセプトデータを活用し、生活習慣の改善により予防効果が大きく期待できる者を明確にし、優先順位をつけて行います。それぞれの事業は、毎年度効果の測定及び評価を行い、必要に応じて事業内容等の見直しを行います。

北本市国民健康保険は、上記の要件に沿ってデータヘルス計画を作成し、被保険者の健康維持増進を図ります。

2 計画の位置づけ

データヘルス計画は、健康・医療情報を活用して PDCA サイクル(Plan-Do-Check-Act サイクル)に沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画です。計画の策定だけではなく、事業の評価においても健診データやレセプトデータの分析を行い、他の計画等との整合性を図りながら事業内容の見直しを実施します。

データヘルス計画は、「21 世紀における国民健康づくり運動（健康日本 21（第 2 次）」）に示された基本方針を踏まえるとともに、県の「健康埼玉 21」、「北本市健康増進計画」及び「高齢者の医療の確保に関する法律」（昭和 57 年法律第 80 号）第 19 条第 1 項の規定により定める「北本市特定健康診査等実施計画」それぞれと整合性を図ります。



3 基本方針

データヘルス計画では、健診データやレセプトデータの分析結果を活用し、本市の実態に則した事業を計画します。目標とする成果を達成するために、以下の手順で計画を策定します。

手順1 課題の明確化

潜在する課題を確認するため、健診データやレセプトデータを分析し、疾病ごとの医療費比較、高額レセプトの発生状況や発生元となる疾病を把握し、課題を明確にします。

手順2 事業の選定

明確となった課題の改善に向けて、費用対効果の期待できる事業を選定します。

手順3 評価指標と目標の設定

事業実施の効果を測定するための評価指標と目標を設定します。また、この目標を達成することの出来る効果的な実施方法を検討し、明示します。

4 計画の期間

本計画の期間は、平成 30 年度～平成 35 年度の6年間とします。

第2章 北本市の現状

1 基本情報

本市の平成28年4月現在の人口は、67,960人です。人口に対する高齢化率（65歳以上）は28.2%で、埼玉県23.7%、全国27.0%と比較して、高齢化率（65歳以上）は高くなっています。

国民健康保険被保険者数は18,433人で、本市の人口に占める国保加入者の割合（以下、国保加入率）は27.1%であり、埼玉県26.3%、全国25.3%と比較すると、国保加入率は高くなっています。

表1 人口構成概要（平成28年4月1日現在）

	人口総数 (人)	高齢化率（65歳以上）	国保被保険者数 (人)	国保加入率
北本市	67,960	28.2%	18,433	27.1%
埼玉県	7,273,668	23.7%	1,910,238	26.3%
全国	126,991,000	27.0%	32,112,998	25.3%

※埼玉県統計「埼玉県推計人口」より

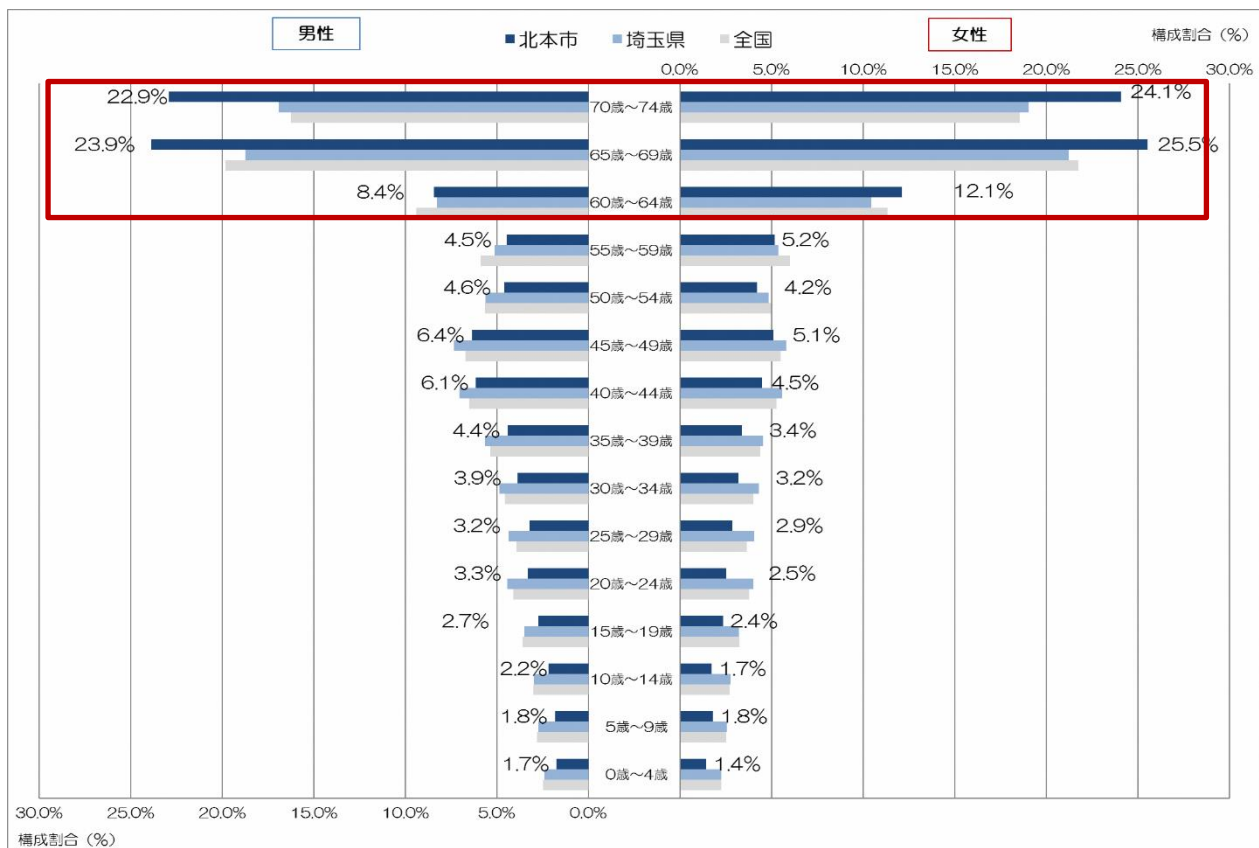
※KDBシステムより

※総務省統計局「人口推計—平成28年9月報—」より

※総務省統計局「国民健康保険事業月報（平成28年3月）」より

国民健康保険被保険者数は60歳以上が約半数を占めており、埼玉県や全国と比較すると65歳以上の割合が高くなっています。

図1 男女別・年齢階層別被保険者数構成割合ピラミッド



平均寿命・健康寿命をみると、本市の平均寿命は、男性は 79.3 歳、女性は 85.8 歳であり、埼玉県・全国と比較すると低くなっています。本市の健康寿命は、男性が埼玉県及び全国とほぼ同水準となっており、女性は埼玉県・全国と比較して高くなっています。

表 2 平均寿命・健康寿命（平成 27 年）

	平均寿命(歳)		健康寿命(歳)	
	男性	女性	男性	女性
北本市	79.3	85.8	65.2	67.3
埼玉県	79.6	85.9	65.5	66.9
全国	79.6	86.4	65.2	66.8

※国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」より

※健康寿命とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。

本市における主たる死因は、「悪性新生物（がん）」、「心疾患」、「肺炎」、「脳血管疾患」の順となっており、埼玉県と同じ傾向にあります。割合をみると、「悪性新生物（がん）」、「肺炎」、「脳血管疾患」及び「腎不全」の割合が埼玉県と比較して高くなっています。

表 3 死因別死亡割合（平成 27 年）

疾病項目	北本市		埼玉県
	人数（人）	割合	
悪性新生物（がん）	188	31.4	30.1
心疾患 （高血圧性を除く）	90	15.1	16.2
肺炎	68	11.4	10.2
脳血管疾患	54	9.0	8.2
その他の呼吸器系の 疾患	28	4.7	4.6
老衰	22	3.7	5.3
腎不全	15	2.5	1.8
不慮の事故	15	2.5	2.2
その他	118	19.7	21.4
合計	598	—	—

※「人口動態統計」より

2 医療費等の状況

(1) 医療基礎情報

本市の医療基礎情報は表 4 のとおりです。千人当たりの病院数は 0.2 となっており、埼玉県・全国と同水準となっています。医師数は埼玉県と比較すると多く、全国と比較すると少ない状況にあります。

一件当たり医療費は 32,870 円となっており、埼玉県及び全国と比較すると低くなっています。

外来の一人当たり医療費は埼玉県・全国と比較して高くなっていますが、一日当たり医療費は低くなっています。

入院の一件当たり医療費及び一日当たり医療費は、埼玉県・全国と比較して高くなっています。

表 4 医療基礎情報（平成 27 年）

区 分		北本市	埼玉県	全国
千人当たり				
	病院数	0.2	0.2	0.2
	診療所数	2.4	1.9	2.8
	病床数	33.8	28.6	44.8
	医師数(人)	6.6	5.2	8.4
	外来患者数(人)	748.2	625.8	667.5
	入院患者数(人)	15.2	14.5	18.2
	医科レセプト数(件)	763.4	640.3	685.7
一件当たり医療費(円)		32,870	34,300	35,660
	一 般(円)	32,750	34,210	35,580
	退 職(円)	35,620	36,880	37,800
外 来				
	外来費用の割合 ※1	66.3%	64.1%	60.8%
	一件当たり医療費(円)	22,220	22,490	22,280
	一人当たり医療費(円)	16,630	14,070	14,870
	一日当たり医療費(円)	12,470	14,180	14,000
	一件当たり受診回数	1.8	1.6	1.6
入 院				
	入院費用の割合 ※2	33.7%	35.9%	39.2%
	一件当たり医療費(円)	558,590	542,470	527,160
	一人当たり医療費(円)	8,470	7,890	9,580
	一日当たり医療費(円)	38,870	37,180	33,570
	一件当たり在院日数	14.4	14.6	15.7

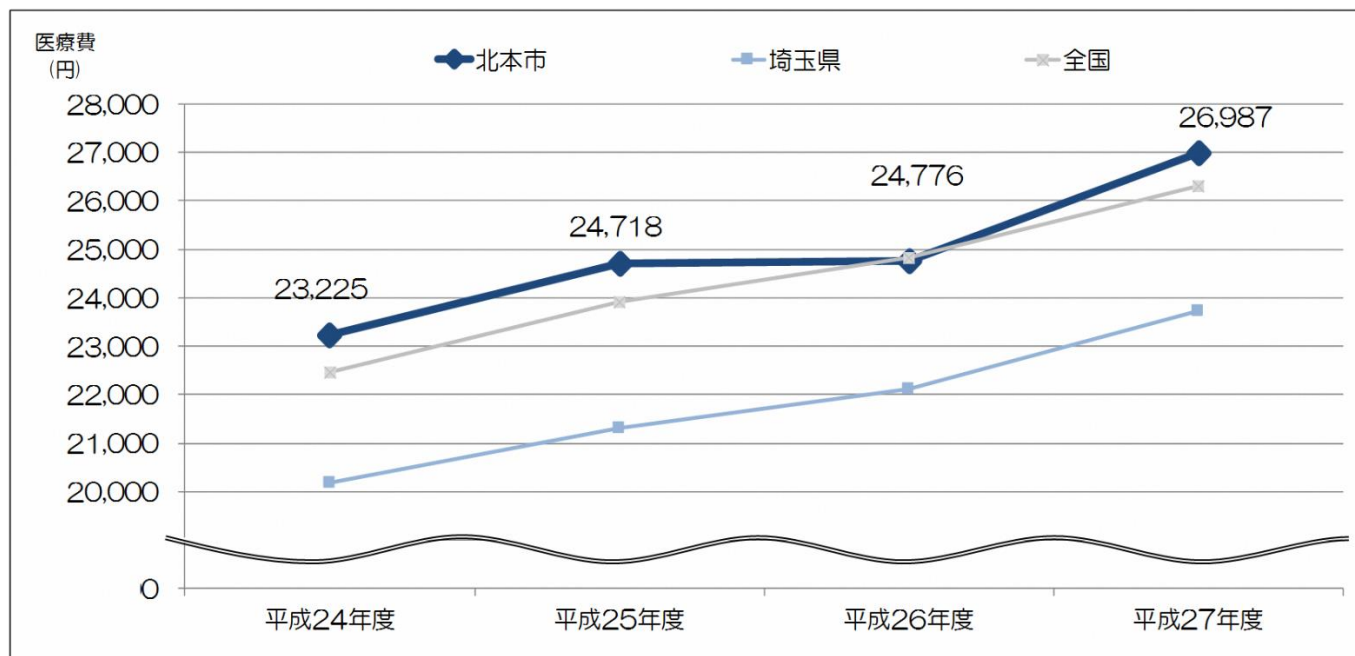
※国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」より

※1 「外来費用の割合 = 外来レセプトの総点数 ÷ 医科レセプトの総点数」で算出。

※2 「入院費用の割合 = 入院レセプトの総点数 ÷ 医科レセプトの総点数」で算出。

被保険者一人当たりの月額医療費は、年々上昇し続けており、平成 24 年度と平成 27 年度を比較すると、約 3,800 円増加しています。埼玉県と比較すると一人当たりの医療費は高くなっており、全国と同水準となっています。

図 2 被保険者一人当たり医療費(月額/人)の推移



※国保データベース (KDB) システム 「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」より

(2) 疾病別医療費統計

① 大分類による疾病別医療費統計

疾病項目ごとに医療費総計、医科レセプト件数、患者数を算出すると、表5のとおりです。「Ⅸ. 循環器系の疾患」が医療費合計の18.0%を占め、「Ⅱ. 新生物」は医療費合計の14.3%、「Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患」は医療費合計の10.2%と高い割合を占めています。次いで「ⅩⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患」も医療費合計の9.2%を占め、高い水準となっています。患者数は、「Ⅹ. 呼吸器系の疾患」、「ⅩⅠ. 消化器系の疾患」及び「Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患」が多くなっています。

表5 大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
Ⅰ. 感染症及び寄生虫症	168,040,330	2.9%	12	12,126	13	5,098	9	32,962	14
Ⅱ. 新生物	816,450,230	14.3%	2	14,917	9	5,355	8	152,465	2
Ⅲ. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	71,187,630	1.2%	15	5,663	15	2,558	14	27,829	15
Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患	580,966,970	10.2%	3	57,458	2	8,669	3	67,017	8
Ⅴ. 精神及び行動の障害	359,665,760	6.3%	7	13,952	10	2,184	15	164,682	1
Ⅵ. 神経系の疾患	252,913,030	4.4%	9	28,169	6	4,472	11	56,555	10
Ⅶ. 眼及び付属器の疾患	220,956,300	3.9%	10	18,550	7	6,184	6	35,730	13
Ⅷ. 耳及び乳様突起の疾患	41,316,620	0.7%	16	4,494	16	1,726	16	23,938	17
Ⅸ. 循環器系の疾患	1,028,137,900	18.0%	1	65,420	1	8,664	4	118,668	4
Ⅹ. 呼吸器系の疾患	352,148,480	6.2%	8	31,765	5	9,495	1	37,088	12
ⅩⅠ. 消化器系の疾患	404,457,190	7.1%	6	45,074	3	9,189	2	44,015	11
ⅩⅡ. 皮膚及び皮下組織の疾患	116,701,150	2.0%	13	15,434	8	5,457	7	21,386	18
ⅩⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	523,274,390	9.1%	4	42,982	4	7,760	5	67,432	7
ⅩⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	484,183,180	8.5%	5	13,593	12	3,692	12	131,144	3
ⅩⅤ. 妊娠、分娩及び産じょく	7,757,140	0.1%	18	188	20	93	20	83,410	6
ⅩⅥ. 周産期に発生した病態	2,263,680	0.0%	21	26	21	24	21	94,320	5
ⅩⅦ. 先天奇形、変形及び染色体異常	6,608,020	0.1%	19	501	19	251	19	26,327	16
ⅩⅧ. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	81,787,180	1.4%	14	13,848	11	5,091	10	16,065	19
ⅩⅨ. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	181,174,670	3.2%	11	7,738	14	3,159	13	57,352	9
ⅩⅩⅠ. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	14,617,360	0.3%	17	4,124	17	999	17	14,632	20
ⅩⅩⅡ. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	4,153,500	0.1%	20	972	18	532	18	7,807	21
合計	5,718,760,710	100.0%		174,370		17,156		333,339	

※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

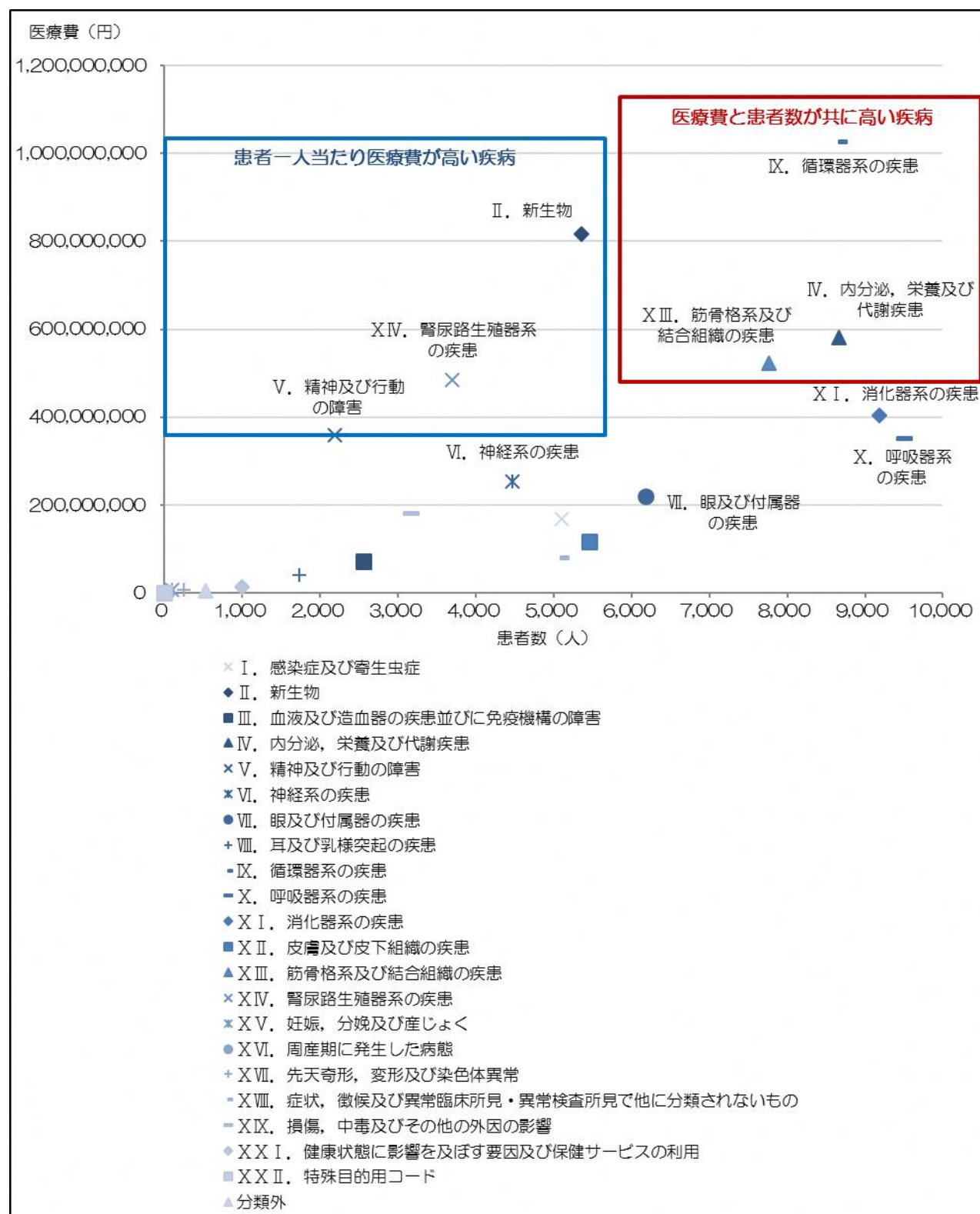
※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

疾病項目ごとの医療費総計、患者数の分布をみると、「Ⅸ. 循環器系の疾患」や糖尿病や脂質異常症が含まれる「Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患」及び「ⅩⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患」は医療費が高く、患者数も多くなっています。また「Ⅱ. 新生物」、「Ⅴ. 精神及び行動の障害」及び「ⅩⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患」は患者数が少ないですが、患者一人当たりの医療費が高いため医療費総計が高くなっています。

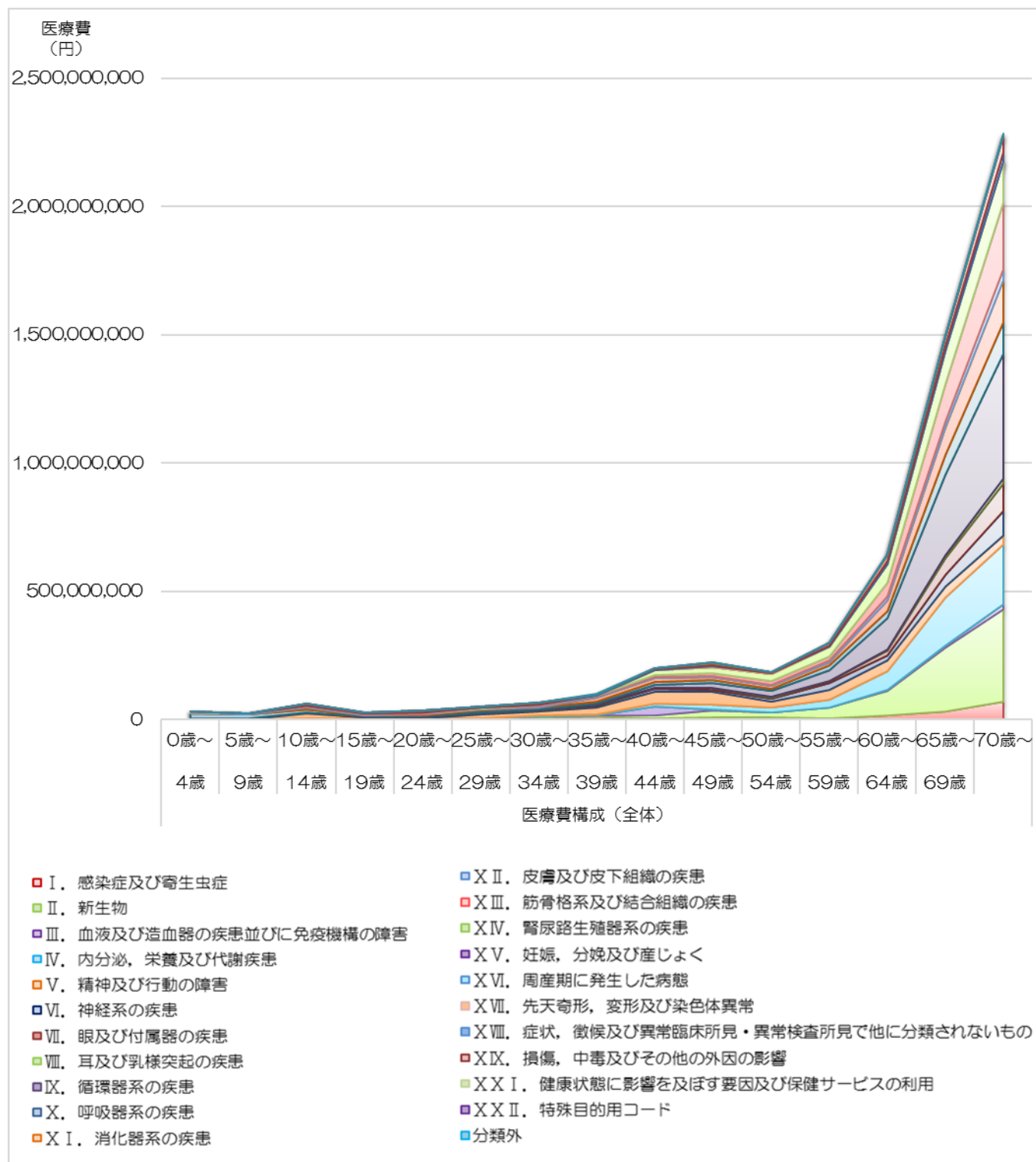
図 3 疾病別医療費及び患者数



※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月診療分(12 か月分)。

5 歳ごとの年齢階層別の医療費をみると、60 歳以上で急激に増加しており、70 歳以上の医療費が最も高くなっています。その中でも、「Ⅱ. 新生物」、「Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患」、「Ⅸ. 循環器系の疾患」、「ⅩⅠ. 消化器系の疾患」及び「ⅩⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患」の医療費が高くなっています。

図 4 疾病別年齢階層別医療費



※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月診療分(12 か月分)。

疾病項目ごとの年齢階層別医療費の上位5疾病をみると、49歳までは「V. 精神及び行動の障害」及び「X. 呼吸器系の疾患」の医療費が高くなっています。一方、50歳以降では「II. 新生物」、「IX. 循環器系の疾患」及び「XIV. 腎尿路生殖器系の疾患」の医療費が高くなっています。

表 6 疾病別年齢階層別医療費 上位 5 疾病 【男性】

年齢階層	1	2	3	4	5
0歳～4歳	X. 呼吸器系の疾患	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	X VII. 先天奇形変形及び染色体異常	I. 感染症及び寄生虫症	X VI. 周産期に発生した病態
5歳～9歳	X. 呼吸器系の疾患	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	X IX. 損傷、中毒及びその他外因の影響	I. 感染症及び寄生虫症	VII. 眼及び付属器の疾患
10歳～14歳	V. 精神及び行動障害	X. 呼吸器系の疾患	X IX. 損傷、中毒及びその他外因の影響	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物
15歳～19歳	V. 精神及び行動障害	X IX. 損傷、中毒及びその他外因の影響	X. 呼吸器系の疾患	VII. 眼及び付属器の疾患	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患
20歳～24歳	X IX. 損傷、中毒及びその他外因の影響	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患	V. 精神及び行動障害	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患
25歳～29歳	V. 精神及び行動障害	VI. 神経系の疾患	X I. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患
30歳～34歳	V. 精神及び行動障害	I. 感染症及び寄生虫症	X. 呼吸器系の疾患	VI. 神経系の疾患	II. 新生物
35歳～39歳	V. 精神及び行動障害	X I. 消化器系の疾患	I. 感染症及び寄生虫症	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
40歳～44歳	III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	V. 精神及び行動障害	IX. 循環器系の疾患	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	X I. 消化器系の疾患
45歳～49歳	V. 精神及び行動障害	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	IX. 循環器系の疾患	I. 感染症及び寄生虫症
50歳～54歳	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	VI. 神経系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	V. 精神及び行動障害
55歳～59歳	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	VI. 神経系の疾患	V. 精神及び行動障害	II. 新生物
60歳～64歳	IX. 循環器系の疾患	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	II. 新生物	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	V. 精神及び行動障害
65歳～69歳	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	X I. 消化器系の疾患
70歳～	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	X I. 消化器系の疾患

※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月診療分(12 か月分)。

表 7 疾病別年齢階層別医療費 上位 5 疾病 【女性】

年齢階層	1	2	3	4	5
0歳～4歳	X. 呼吸器系の疾患	XⅡ. 皮膚及び皮下組織の疾患	XⅥ. 周産期に発生した病態	Ⅷ. 耳及び乳様突起の疾患	I. 感染症及び寄生虫症
5歳～9歳	X. 呼吸器系の疾患	XⅡ. 皮膚及び皮下組織の疾患	I. 感染症及び寄生虫症	XⅠ. 消化器系の疾患	Ⅶ. 眼及び付属器の疾患
10歳～14歳	V. 精神及び行動障害	Ⅵ. 神経系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅡ. 皮膚及び皮下組織の疾患
15歳～19歳	X. 呼吸器系の疾患	XⅡ. 皮膚及び皮下組織の疾患	Ⅶ. 眼及び付属器の疾患	I. 感染症及び寄生虫症	V. 精神及び行動障害
20歳～24歳	Ⅸ. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	V. 精神及び行動障害	XⅤ. 妊娠・分娩及び産じょく	XⅠ. 消化器系の疾患
25歳～29歳	V. 精神及び行動障害	X. 呼吸器系の疾患	Ⅵ. 神経系の疾患	XⅤ. 妊娠・分娩及び産じょく	Ⅱ. 新生物
30歳～34歳	XⅨ. 損傷、中毒及びその他外因の影響	V. 精神及び行動障害	X. 呼吸器系の疾患	XⅤ. 妊娠・分娩及び産じょく	Ⅱ. 新生物
35歳～39歳	V. 精神及び行動障害	X. 呼吸器系の疾患	Ⅵ. 神経系の疾患	Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XⅩⅠ. 健康状態に影響及ぼす要因及び保健サービスの利用
40歳～44歳	V. 精神及び行動障害	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	Ⅱ. 新生物	X. 呼吸器系の疾患	Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患
45歳～49歳	V. 精神及び行動障害	Ⅱ. 新生物	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	Ⅸ. 循環器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患
50歳～54歳	V. 精神及び行動障害	Ⅱ. 新生物	Ⅸ. 循環器系の疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患
55歳～59歳	Ⅱ. 新生物	V. 精神及び行動障害	Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅸ. 循環器系の疾患
60歳～64歳	Ⅸ. 循環器系の疾患	Ⅱ. 新生物	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患
65歳～69歳	Ⅸ. 循環器系の疾患	Ⅱ. 新生物	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患
70歳～	Ⅸ. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅱ. 新生物	Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XⅠ. 消化器系の疾患

※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月診療分(12 か月分)。

② 中分類による疾病別医療費統計

大分類において、医療費や患者数、患者一人当たり医療費が上位にきた「Ⅸ. 循環器系の疾患」、「Ⅱ. 新生物」、「Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患」及び「ⅩⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患」に着目し、中分類を用いて詳細化します。

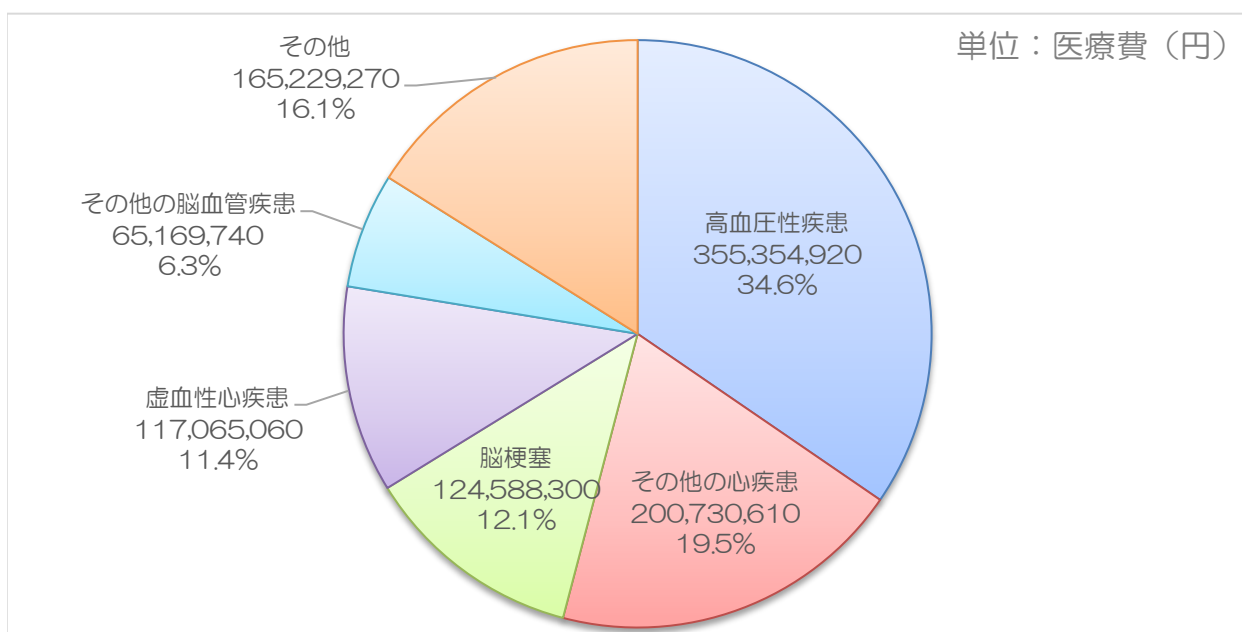
● Ⅸ. 循環器系の疾患 : 医療費 第1位、患者数 第4位、 患者一人当たり医療費 第4位

医療費が最も高額で、死因の第2位である「心疾患」、第3位である「脳血管疾患」が含まれる「Ⅸ. 循環器系の疾患」について、中分類別にみると、「高血圧性疾患」の医療費が約3億5,535万円で34.6%を占めています。その次に心筋症や心不全が含まれる「その他の心疾患」の医療費が19.5%となっており、高い割合を占めています。

患者数は、「高血圧性疾患」の患者が一番多く6,284人、「その他の心疾患」及び「虚血性心疾患」も2,000人を超えています。

患者一人当たり医療費では、「くも膜下出血」の患者一人当たり医療費が約44万円となっています。その他に「脳内出血」の患者一人当たり医療費が高額となっています。

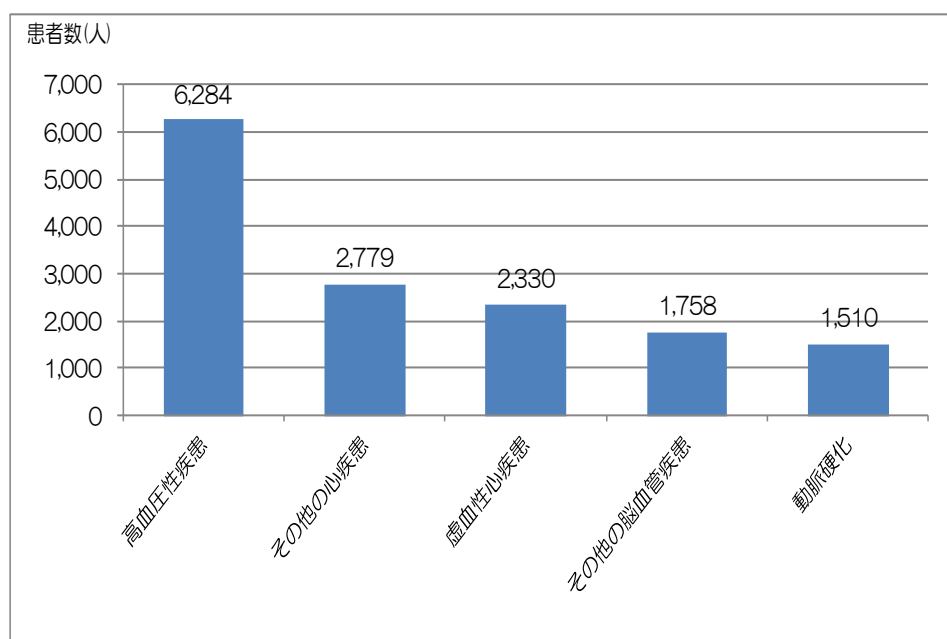
図5 循環器系の疾患の医療費の内訳



※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

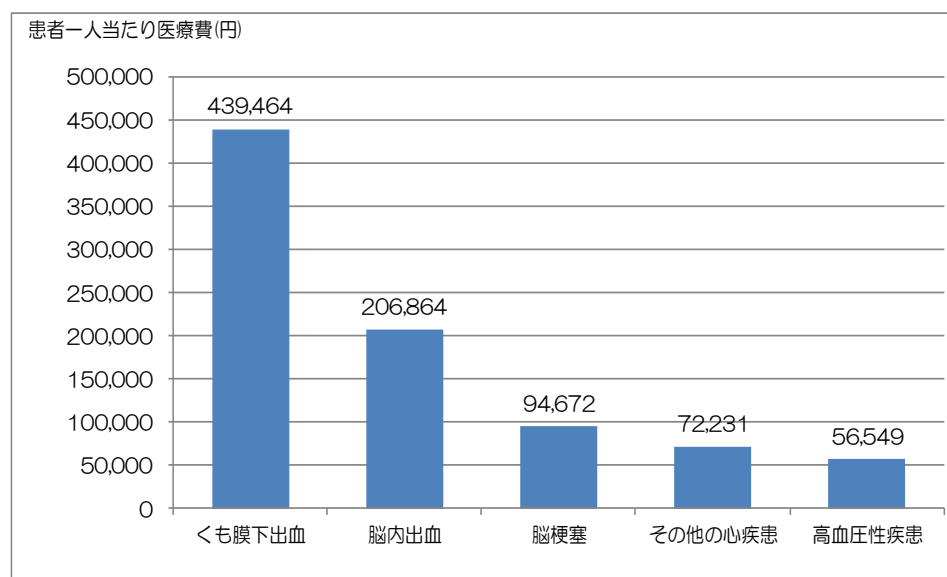
図 6 循環器系の疾患の患者数



※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

図 7 循環器系の疾患の患者一人当たり医療費



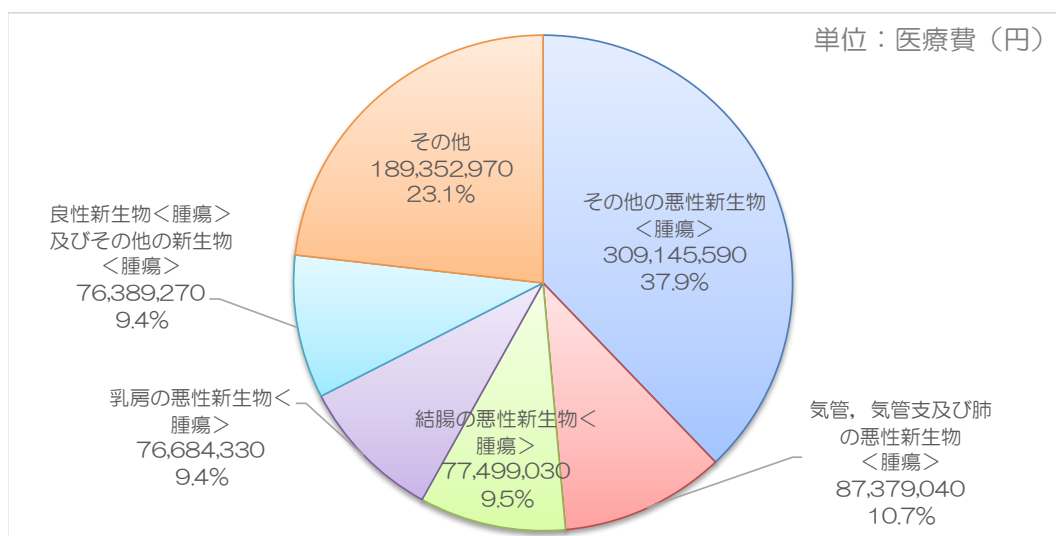
※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

● Ⅱ. 新生物 ： 医療費 第2位、患者数 第8位、
患者一人当たり医療費 第2位

医療費及び患者数一人当たり医療費が第2位であり、死因の第1位である「悪性新生物」が含まれる「Ⅱ. 新生物」について、中分類別にみると「その他の悪性新生物」の医療費が約3億915万円で37.9%を占めています。その次に「気管、気管支及び肺の悪性新生物」の医療費が10%以上と高い割合を占めています。

患者一人当たり医療費では、「直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物」の患者一人当たり医療費が約59万円となっています。その他に「白血病」、「悪性リンパ腫」及び「乳房の悪性新生物」が高額となっています。

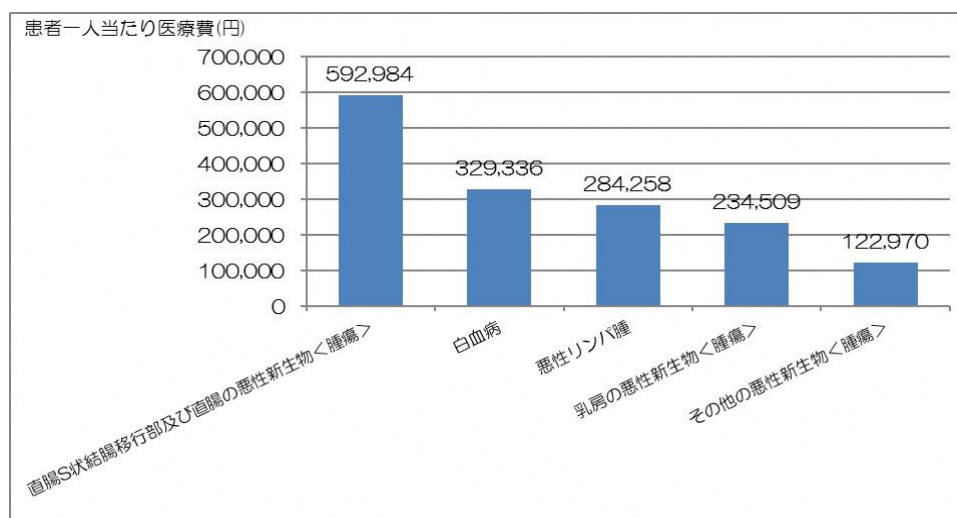
図 8 新生物の医療費の内訳



※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

図 9 新生物の患者一人当たり医療費



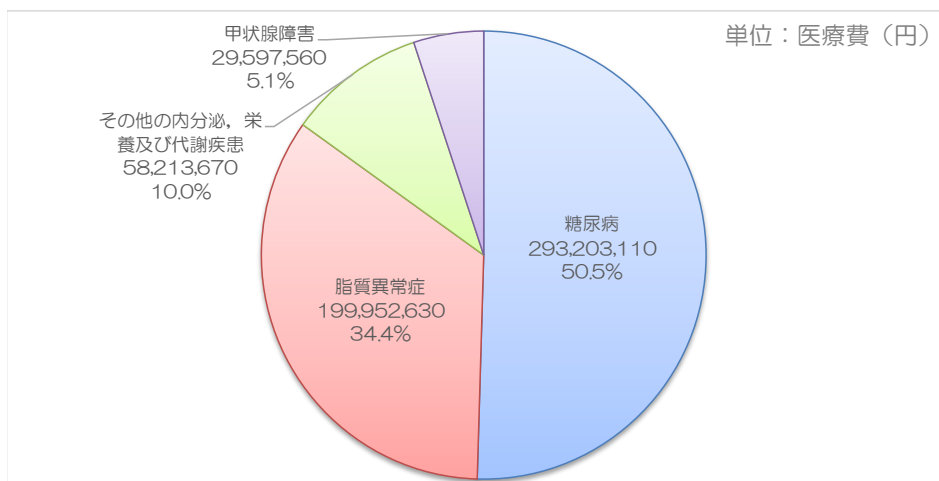
※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

- IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患 : 医療費 第3位、患者数 第3位、
患者一人当たり医療費 第8位

医療費及び患者数が第3位である「IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患」について、中分類別にみると、「糖尿病」の医療費が約2億9,320万円で50.5%、「脂質異常症」の医療費が約1億9,995万円で34.4%を占めています。

患者一人当たり医療費では、「糖尿病」が約5万円、「脂質異常症」が約4万円となっています。

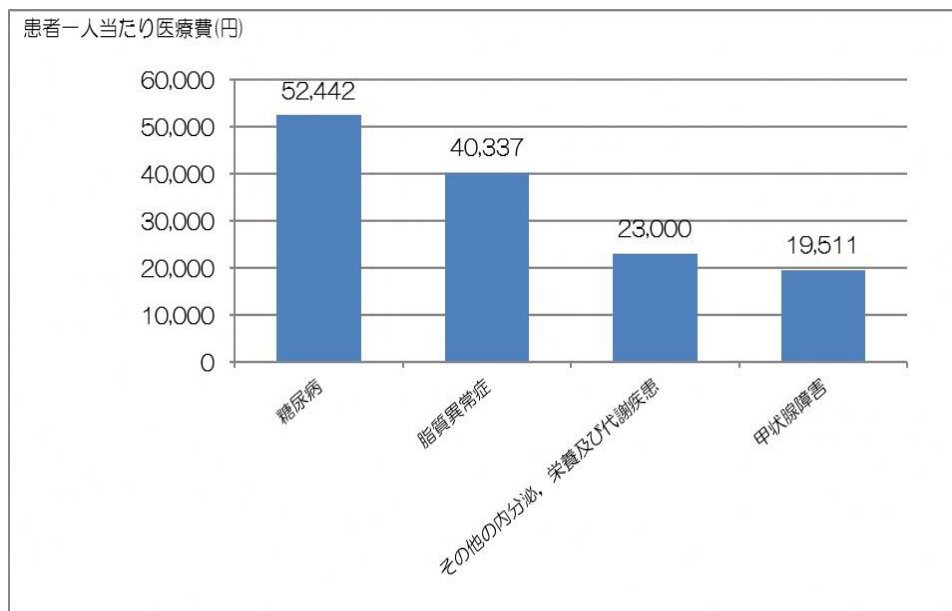
図 10 内分泌、栄養及び代謝疾患の医療費の内訳



※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

図 11 内分泌、栄養及び代謝疾患の患者一人当たり医療費



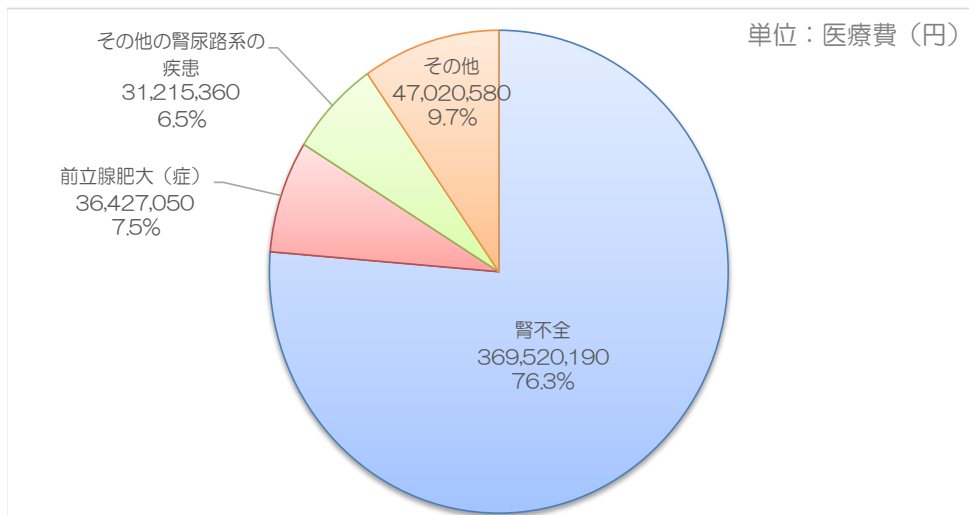
※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

● XIV. 腎尿路生殖器系の疾患 : 医療費 第5位、患者数 第12位、
患者一人当たり医療費 第3位

医療費が第5位、患者一人当たり医療費が第3位である「XIV. 腎尿路生殖器系の疾患」について、
中分類別にみると、「腎不全」の医療費が約3億 6,952 万円で76.3%を占めています。

患者一人当たり医療費では、「腎不全」の患者一人当たり医療費が約105万円となっています。

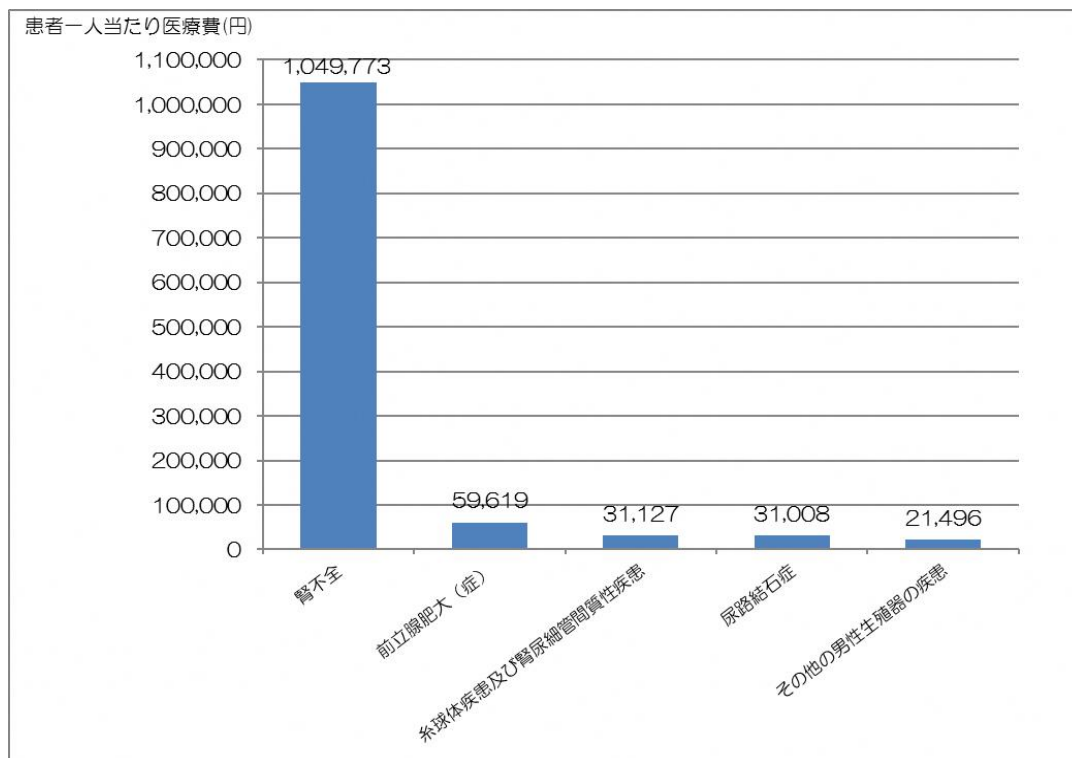
図 12 腎尿路生殖器系の疾患の医療費の内訳



※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合、
調剤レセプトの医療費は集計できない。そのため他統計と一致しない。

図 13 腎尿路生殖器系の疾患の患者一人当たり医療費



※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

「腎不全」の中には、年間の医療費が高額になる人工透析患者が含まれます。人工透析患者についてみると、透析患者数は 91 人であり、そのうち起因疾病が「糖尿病性腎症 II 型糖尿病」である患者が 57 人おり、62.6%と多くの割合を占めています。

また、人工透析患者の医療費は年間 4 億 9,833 万円かかっており、一人当たりでみると年間約 548 万円と高額な医療費がかかっています。

表 8 人工透析患者数

透析療法の種類	透析患者数 (人)
血液透析のみ	91
腹膜透析のみ	0
血液透析及び腹膜透析	0
透析患者合計	91

※レセプトデータは医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。
※対象診療年月内に「腹膜透析」又は「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。

表 9 人工透析患者の医療費

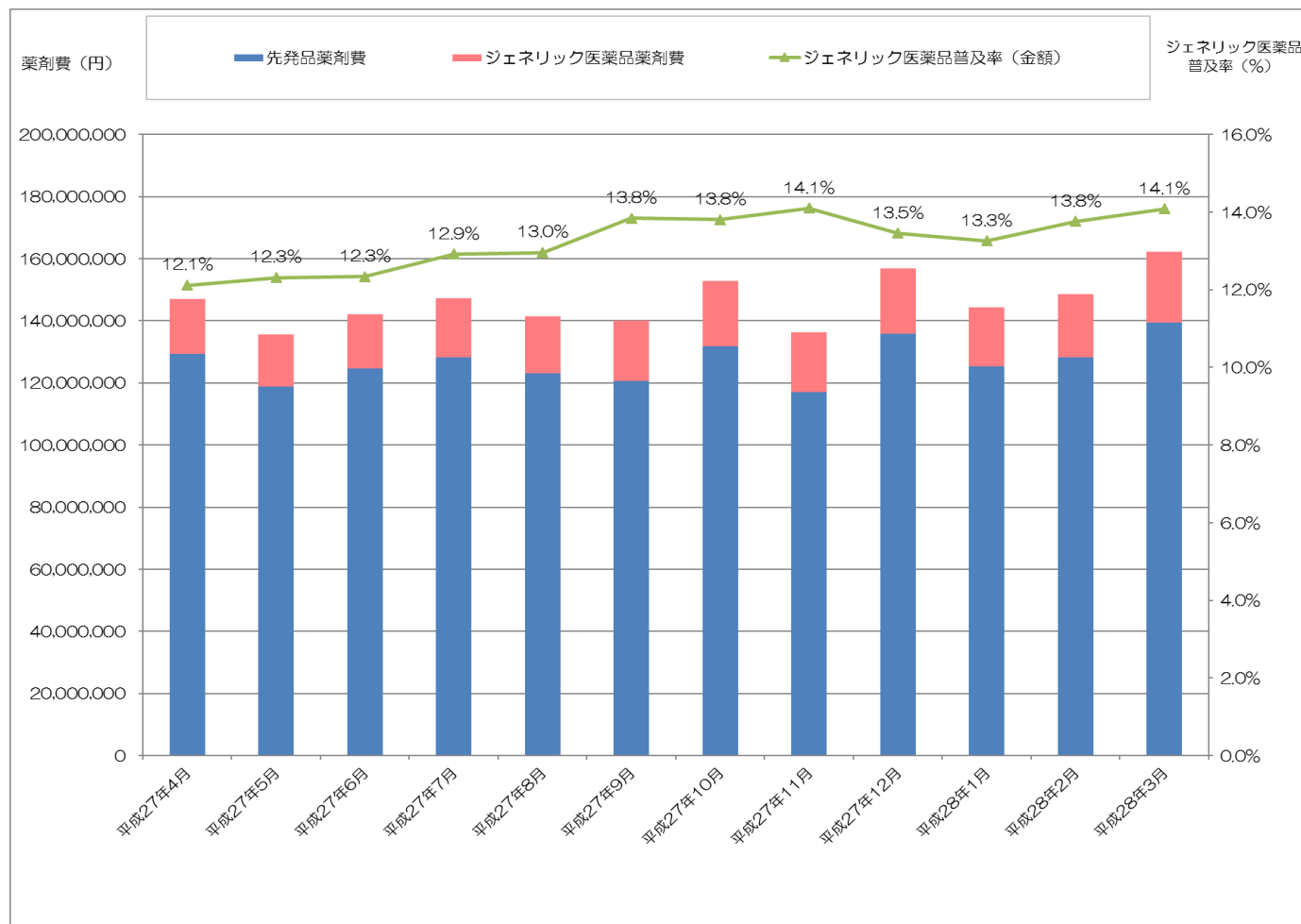
透析患者の起因		透析患者数 (人)	割合	医療費(円)			患者一人当たり医療費(円)		
				透析関連	透析関連 以外	合計	透析関連	透析関連 以外	合計
①	糖尿病性腎症 I 型糖尿病	0	0.0%	0	0	0	-	-	-
②	糖尿病性腎症 II 型糖尿病	57	62.6%	295,886,660	40,400,130	336,286,790	5,190,994	708,774	5,899,768
③	糸球体腎炎 IgA腎症	0	0.0%	0	0	0	-	-	-
④	糸球体腎炎 その他	7	7.7%	17,100,770	3,232,920	20,333,690	2,442,967	461,846	2,904,813
⑤	腎硬化症 本態性高血圧	0	0.0%	0	0	0	-	-	-
⑥	腎硬化症 その他	0	0.0%	0	0	0	-	-	-
⑦	痛風腎	1	1.1%	4,580,820	350,200	4,931,020	4,580,820	350,200	4,931,020
⑧	不明 ※	26	28.6%	118,736,770	18,036,910	136,773,680	4,566,799	693,727	5,260,526
透析患者全体		91	100.0%	436,305,020	62,020,160	498,325,180	4,794,561	681,540	5,476,101

※レセプトデータは医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。
※対象診療年月内に「腹膜透析」又は「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。
※⑧不明…①～⑦の傷病名組み合わせに該当せず、起因が特定できない患者。

(3) 後発医薬品普及状況

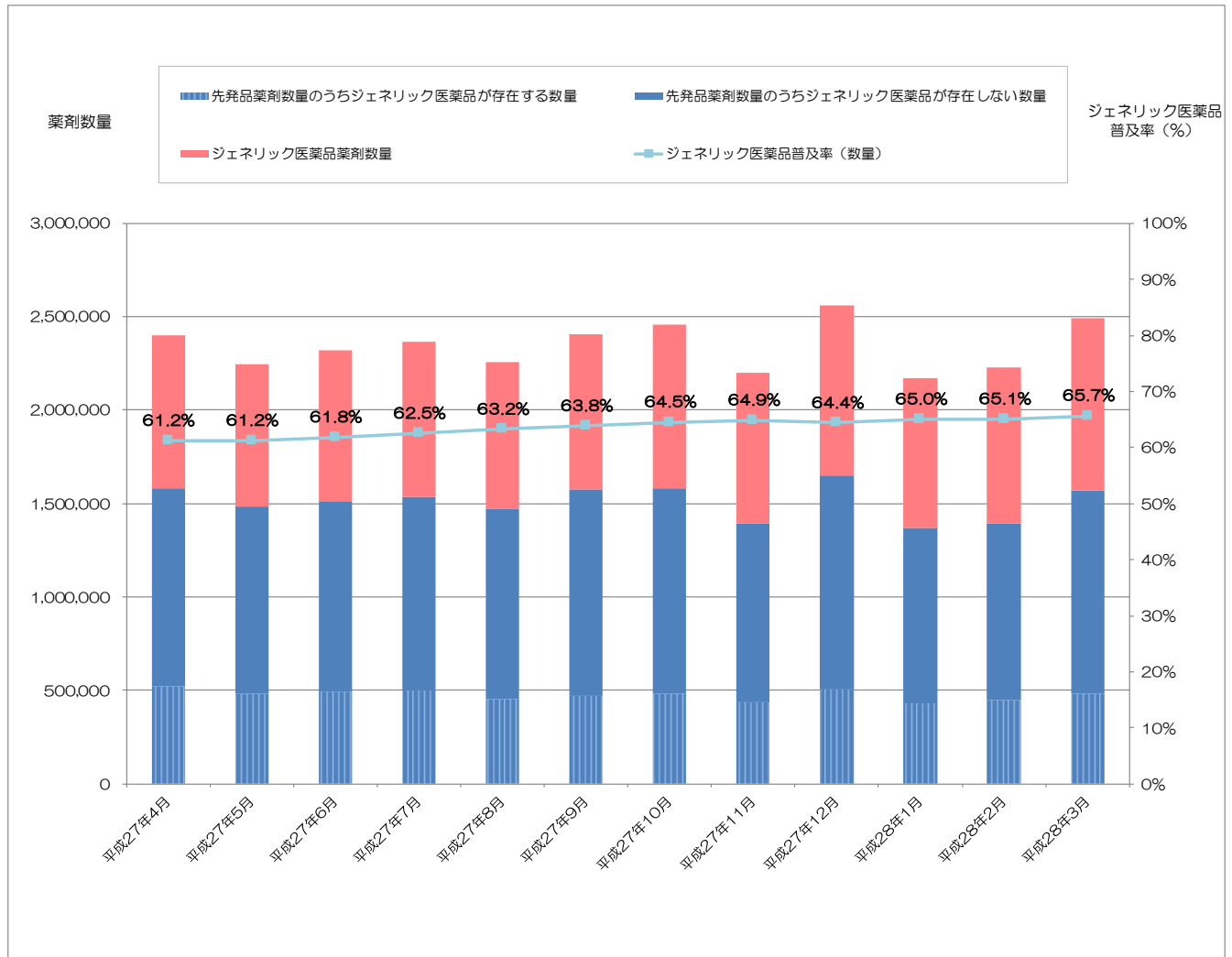
診療年月毎の全体の薬剤費総額に対する後発医薬品（以下「ジェネリック医薬品」という。）薬剤費の割合は、平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月診療分の 12 か月分での平均で 13.3%です。全体の薬剤数量に対するジェネリック医薬品薬剤数の割合は 63.6%です。

図 14 ジェネリック医薬品普及状況（金額）



※レセプトデータは医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月診療分(12 か月分)。

図 15 ジェネリック医薬品普及状況（数量）



※レセプトデータは医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※ジェネリック医薬品普及率…ジェネリック医薬品薬剤数量／(先発品薬剤数量のうちジェネリック医薬品が存在する数量 + ジェネリック医薬品薬剤数量)

(4) 医療機関受診状況

医療機関への過度な受診の可能性がある重複受診者数や頻回受診者数、過度な服薬の可能性がある重複薬者数は以下のとおりです。12 カ月間の実人数として、重複受診者は 136 人、頻回受診者は 590 人、重複服薬者は 318 人おり、月により人数のばらつきは見られるが一定数以上の対象者がいることがわかります。

表 10 重複受診者数

	平成27年4月	平成27年5月	平成27年6月	平成27年7月	平成27年8月	平成27年9月	平成27年10月	平成27年11月	平成27年12月	平成28年1月	平成28年2月	平成28年3月
重複受診者数（人）※	10	14	8	19	13	7	15	8	11	11	14	22
12か月間の延べ人数											152	
12か月間の実人数											136	

※レセプトデータは医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※重複受診者数…1か月間に同系の疾病を理由に、3医療機関以上受診している人を対象とする。

透析中、治療行為を行っていないレセプトは対象外とする。

表 11 頻回受診者数

	平成27年4月	平成27年5月	平成27年6月	平成27年7月	平成27年8月	平成27年9月	平成27年10月	平成27年11月	平成27年12月	平成28年1月	平成28年2月	平成28年3月
頻回受診者数（人）※	135	111	166	141	112	106	146	119	130	120	158	154
12か月間の延べ人数											1,598	
12か月間の実人数											590	

※レセプトデータは医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※頻回受診者数…1 か月間に12回以上受診している患者を対象とする。透析患者は対象外とする。

表 12 重複服薬者数

	平成27年4月	平成27年5月	平成27年6月	平成27年7月	平成27年8月	平成27年9月	平成27年10月	平成27年11月	平成27年12月	平成28年1月	平成28年2月	平成28年3月
重複服薬者数（人）※	17	53	51	50	56	64	53	57	64	54	50	73
12か月間の延べ人数											642	
12か月間の実人数											318	

※レセプトデータは医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

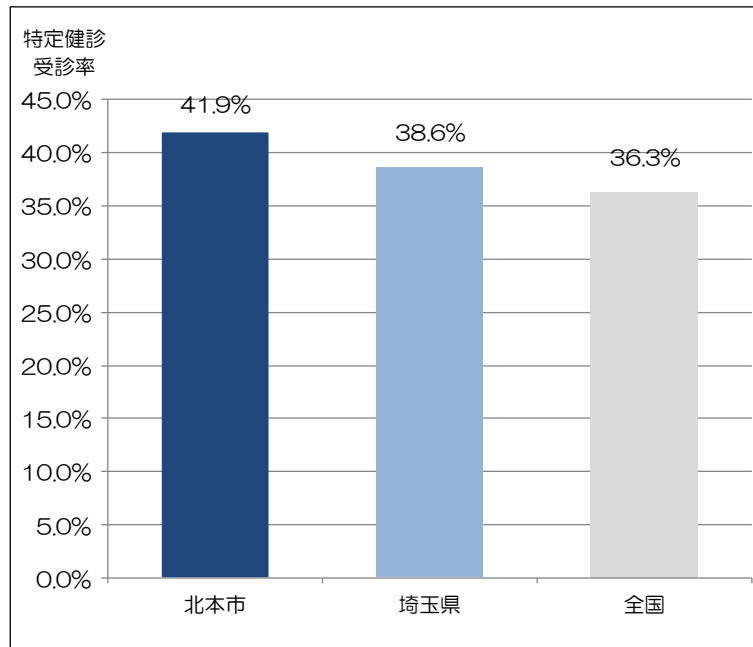
※重複服薬者数…1 か月間に、同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、同系医薬品の日数合計が60日を超える患者を対象とする。

3 特定健康診査受診状況及び特定保健指導実施状況

(1) 特定健康診査受診状況

特定健康診査の受診率は 41.9%であり、埼玉県及び全国と比較すると高くなっています。

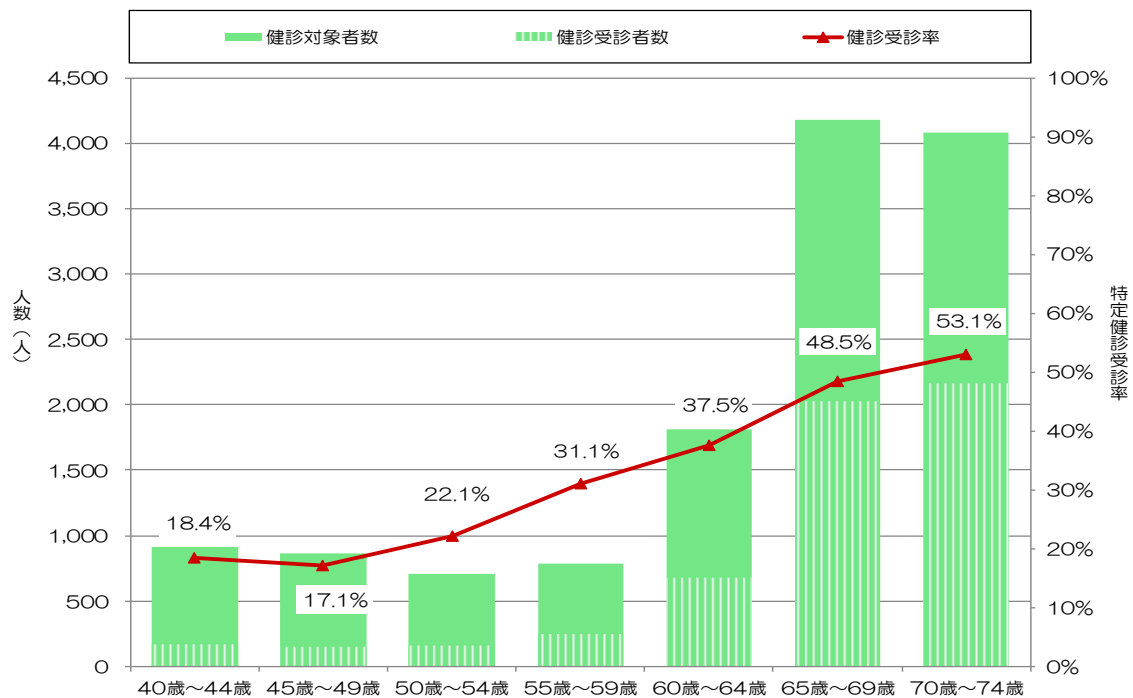
図 16 特定健康診査受診率（平成 27 年度）



※「平成27年度法定報告」より

年齢階層別の特定健康診査の受診率をみると、40 歳～44 歳は 18%程度であるが、70 歳～74 歳は 53%程度となっており、健診受診者数も最も多くなっています。

図 17 特定健康診査年齢階層別受診率



※国保データベース（KDB）システム 「健診の状況」より

メタボリック症候群の割合、メタボリック症候群予備群の割合をみると、男女ともにメタボリック症候群の割合は、埼玉県及び全国と比較して低い水準となっています。予備群の割合は男女ともに埼玉県及び全国よりも高くなっています。

表 13 メタボリック症候群の割合

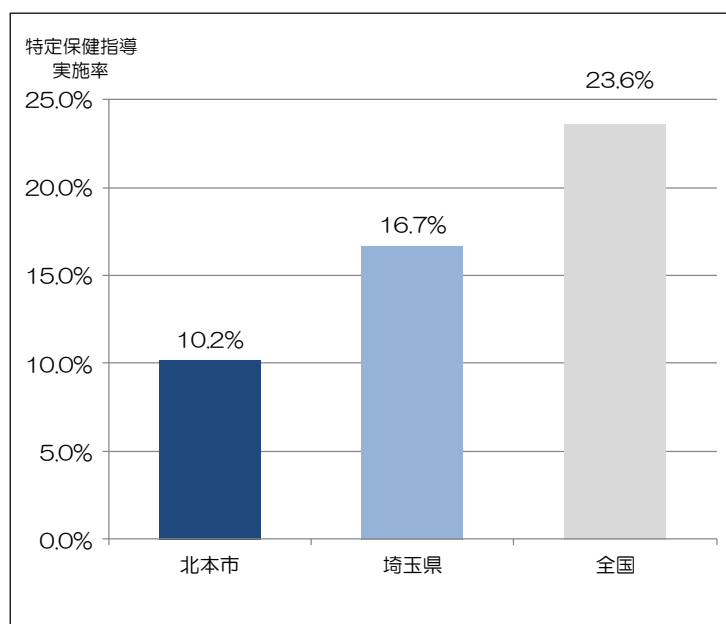
	メタボリック症候群割合		予備群割合		非肥満高血糖割合
	男性	女性	男性	女性	
北本市	24.5%	8.8%	20.1%	6.6%	6.3%
埼玉県	26.8%	9.2%	17.1%	5.8%	9.5%
全国	27.1%	9.4%	17.1%	5.8%	9.2%

※「平成27年度法定報告」より

(2) 特定保健指導実施状況

特定保健指導の実施率は 10.2%であり、埼玉県及び全国と比較して低い割合となっています。

図 18 特定保健指導実施率



※「平成27年度法定報告」より

(3) 特定健康診査及びレセプトによる指導対象者の状況

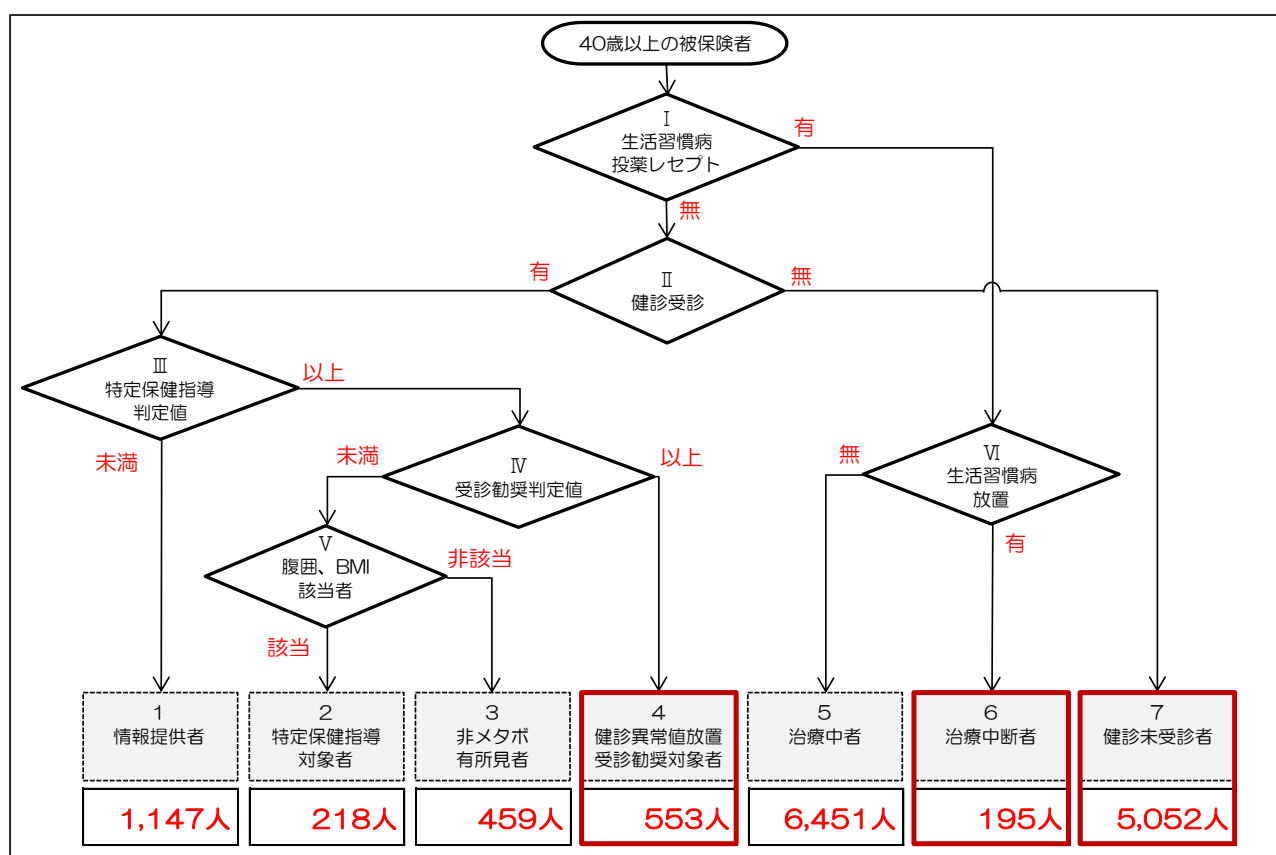
特定健康診査の受診状況と医療機関への通院状況から、下記のとおり分類しました。

その中で「4 健診異常値放置受診勧奨対象者」は、特定健康診査の結果値が受診勧奨領域にありますが、生活習慣病に関するレセプトが発生していない（医療機関へ通院していない）人であり、553 人いることがわかります。

また、「6 治療中断者」は、生活習慣病で医療機関を通院していましたが、治療行為を中断してしまっている人であり、195 人いることがわかります。

最後に、「7 健診未受診者」は、医療機関へも通院しておらず、また特定健康診査も受診していない人で、健康な人も含まれていると考えられますが、健康状態が不明な人であり、5,052 人いることがわかります。

図 19 健診及びレセプトによる指導対象者の状況



※レセプトデータは医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※健診データは平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)を集計。

(4) 特定健康診査受診有無による医療費の状況

特定健康診査の受診者と未受診者のうち、高血圧症、脂質異常症及び糖尿病の投薬のある患者の一人当たり医療費を比較すると、疾病の種類に関わらず特定健康診査受診者の一人当たり医療費の方が低くなっています。

表 14 特定健康診査受診有無による医療費の状況

【特定健康診査受診者】					
罹患状態 (投薬のある患者)	患者数(人)※	医療費(円)※		医療費合計 (円)	一人当たり 医療費(円)
		入院	入院外		
1疾病患者合計	1,908	92,111,200	456,278,400	548,389,600	287,416
高血圧症	1,069	65,170,640	265,233,130	330,403,770	309,077
脂質異常症	742	17,797,220	163,838,250	181,635,470	244,792
糖尿病	97	9,143,340	27,207,020	36,350,360	374,746
2疾病併存患者合計	1,071	80,003,330	333,670,040	413,673,370	386,250
高血圧症・糖尿病	135	6,613,690	47,180,440	53,794,130	398,475
糖尿病・脂質異常症	99	5,255,120	32,794,540	38,049,660	384,340
脂質異常症・高血圧症	837	68,134,520	253,695,060	321,829,580	384,504
3疾病併存患者 高血圧・脂質異常症・糖尿病	190	35,396,050	80,478,850	115,874,900	609,868

【特定健康診査未受診者】					
罹患状態 (投薬のある患者)	患者数(人)※	医療費(円)※		医療費合計 (円)	一人当たり 医療費(円)
		入院	入院外		
1疾病患者合計	1,848	304,372,950	688,363,500	992,736,450	537,195
高血圧症	1,261	208,681,740	515,877,420	724,559,160	574,591
脂質異常症	417	47,157,820	115,038,800	162,196,620	388,961
糖尿病	170	48,533,390	57,447,280	105,980,670	623,416
2疾病併存患者合計	1,290	238,528,440	568,418,640	806,947,080	625,540
高血圧症・糖尿病	298	76,577,810	208,397,550	284,975,360	956,293
糖尿病・脂質異常症	144	17,016,060	61,445,800	78,461,860	544,874
脂質異常症・高血圧症	848	144,934,570	298,575,290	443,509,860	523,007
3疾病併存患者合計 高血圧・脂質異常症・糖尿病	405	142,871,920	228,306,370	371,178,290	916,490

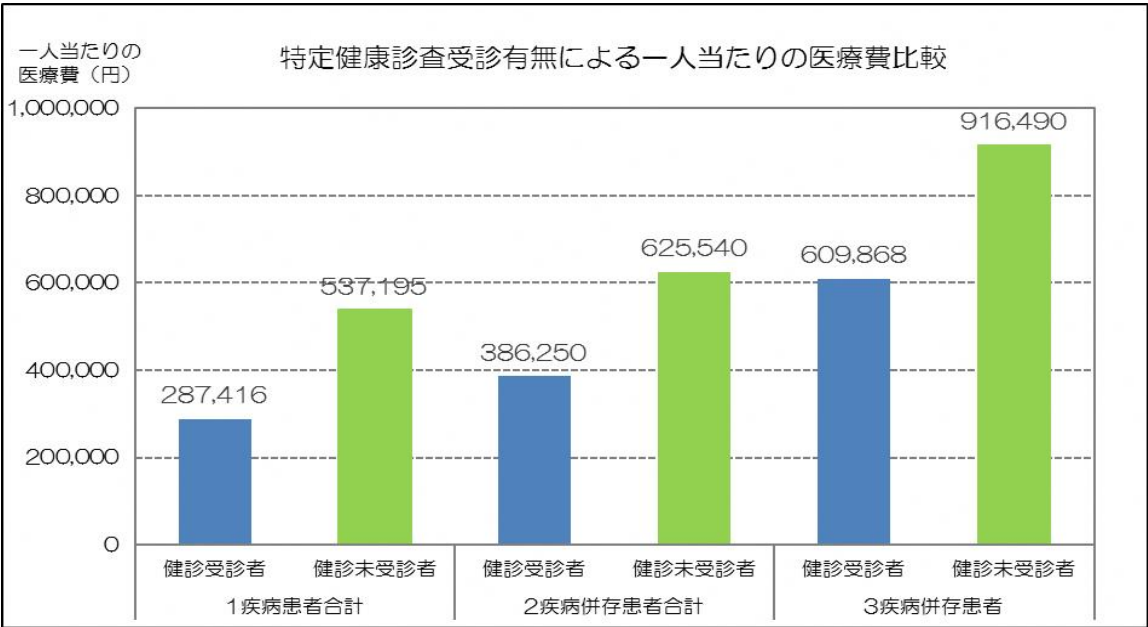
※レセプトデータは医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※健診データは平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)を集計。

※患者数…該当傷病名で投薬のある患者のみ集計する。

※医療費…対象診療年月における該当患者の医療費全体。生活習慣病に関する医療費に限らない。・

図 20 特定健康診査受診有無による一人当たりの医療費比較



第3章 これまでの保健事業の取り組み

平成18年の医療制度改革における「高齢者の医療の確保に関する法律」の改正に伴い、平成20年度から特定健康診査・特定保健指導の仕組みが導入され、医療保険者にその実施が義務付けられました。その他実施してきた保健事業とその課題は以下のとおりです。

表15 これまでの保健事業の取り組み

事業名		事業の目的・概要	対象	実施状況	課題
特定健康診査	特定健康診査	疾病の発症予防、早期発見のため健診を実施します。	40歳～74歳の被保険者	平成28年度 受診率 41.9%	特定の被保険者のみ受診する傾向がみられる。
	特定健康診査受診勧奨（はがき送付）	受診率向上を目的に、未受診者にはがきで受診勧奨を行います。	未受診者	平成28年度 実施者数 6,735人	未受診者全員に送付できていない。
	広報	特定健康診査の受診勧奨を行います。	市民全員	ラジオ、テレビ、広報紙でのPRを実施	周知方法を工夫し、受診率の向上に繋げることが必要。
	人間ドック等補助	人間ドック受診者の健診データを取得し特定健康診査の受診率を上げます。	人間ドック受診者	平成28年度 申請件数 432件	受診者数が横這いで、増加に繋がらない。
特定保健指導	特定保健指導	生活習慣改善のための指導を実施します。	特定保健指導対象者	平成28年度 実施率 10.8%	実施率の向上。
医療費適正化事業	ジェネリック医薬品利用差額通知	被保険者負担の軽減、国民健康保険の医療費抑制のために、通知を送付します。	軽減額が一定以上となる被保険者	平成28年度 発送件数 649件	普及率の向上。
	生活習慣病重症化予防対策事業	糖尿病性腎症患者の重症化を予防すること。	国民健康保険被保険者	平成28年度 ・未受診者勧奨 37人 ・受診中断者勧奨 6人 ・保健指導 27人	対象者のうち、利用に繋がらなかった人への啓発が必要。
その他の保健事業	生活習慣病予防教室	生活習慣病の重症化を予防します。	特定健診受診者のうち保健指導判定値以上の人	平成28年度 ・案内通知数 165人 ・参加者数 25人	実施内容の工夫が必要。

第4章 実施事業

1 健康課題の抽出と対策の方向性及び実施事業の選定

第2章及び第3章を踏まえ、健康課題の抽出と対策の方向性を検討し、実施事業を選定します。
中長期的な視点から、費用対効果の大きな事業を選定します。

図 21 健康課題の抽出と対策の方向性及び実施事業の選定

現状から見える主な健康課題	対策の方向性
「循環器系の疾患」の医療費は高くなっており、その中で「高血圧性疾患」の医療費の割合が高く、患者数が多くなっている。また、重症化することで発症する「その他の心疾患」及び「虚血性心疾患」の割合も高くなっている。	「循環器系の疾患」（高血圧症）や「内分泌、栄養及び代謝疾患」（脂質異常症、糖尿病）は予防対策が可能であり、特定健診データからリスク者を特定可能であるため、最も介入効果が期待される疾病として位置づけ対策を講じていく。
「内分泌、栄養及び代謝疾患」の中で「糖尿病」や「脂質異常症」の医療費の割合が高く、患者数が多くなっている。	人工透析の起因となる「糖尿病性腎症」をテーマに対策を講じていく。糖尿病の重症化により「糖尿病性腎症」、「腎不全」及び「人工透析」になることを予防する。
「腎尿路生殖器系の疾患」の中で「腎不全」の医療費の割合が高くなっている。腎不全のうち「糖尿病性腎症」を起因とした人工透析患者が多く、人工透析患者は年間550万円近い医療費がかかってくる。	
特定健康診査の結果値が受診勧奨領域にあるが、医療機関へ通院していない健診異常値放置者は553人いる。	生活習慣病のうち「高血圧症」、「脂質異常症」及び「糖尿病」に着目し、早期治療を目的とした医療機関への受診勧奨を行う。対象者が自らのリスクを正しく認識できていないケースも考えられるため、健診データ等を活用した対策を講じていく。
生活習慣病で医療機関を通院していたが、治療行為を中断してしまっている治療中断者は195人いる。	生活習慣病のうち「高血圧症」、「脂質異常症」及び「糖尿病」に着目し、医療機関への継続的な受診を促す。
重複受診者は136人、頻回受診者は590人、重複服薬者は318人いる。	過度な受診や服薬の可能性のある対象者へ受療習慣、生活習慣の改善を促す指導を行う。
ジェネリック医薬品の普及率は63.6%である。	ジェネリック医薬品への切り替えを促す通知を送付する。

実施事業

①特定健康診査
特定健康診査の受診率向上を目指し、広報・啓発活動及び受診勧奨事業を実施する。

②特定保健指導
特定保健指導の実施率向上を目指し、広報・啓発活動、受診勧奨事業を実施する。

③重症化予防指導
生活習慣病のうち、重症化のプロセスが明らかになっており、指導の効果が出ている糖尿病患者へ対して指導を実施する。

④健診異常値未受診者への受診勧奨
(1)糖尿病未受診者への受診勧奨
(2)高血圧症、脂質異常症の未受診者への受診勧奨

⑤治療中断者への受診勧奨
治療を中断し、重症化することで高額な医療費が必要となる腎不全を発症する可能性がある糖尿病の治療中断者に対して、医療機関への受診勧奨を実施する。

⑥多受診者指導
過度な治療や服薬の可能性のある対象者へ受療習慣、生活習慣の改善を促す指導を実施する。

⑦ジェネリック医薬品切り替え通知
先発医薬品の利用者のうち、ジェネリック医薬品通知により医療費の削減が見込まれる対象者へ通知書を送付する。

高

優先順位

低

表 16 実施事業の内容

実施事業・事業概要	対象	目標	
		アウトプット（※1）	アウトカム（※1）
① 特定健康診査			
特定健康診査 疾病の発症予防、早期発見のため健診を実施する。	40歳～74歳の被保険者	受診率 60%	メタボ該当者予備群の減少率 25%
特定健康診査受診勧奨（はがき送付） 未受診者にはがきで受診勧奨を行う。	未受診者	未受診者全員	送付後の受診率の伸び
広報 広報、ホームページ及びポスター等でのPRを実施する。	市民全員	広報実施件数 10回	受診率の伸び
人間ドック等補助 人間ドック等費用の一部を補助する。	人間ドック等受診者	受診者数 600人	受診者の増加
② 特定保健指導			
特定保健指導 生活習慣改善のための指導を実施する。	特定保健指導対象者	実施率 60%	利用者の改善率の伸び
特定保健指導利用勧奨（はがき送付） 未実施者にはがきで受診勧奨を行う。	未実施者	100%	利用者数の増加
③ 重症化予防指導（※2） 糖尿病患者のうち、糖尿病関連の検査項目値や治療状況から選定して対象者に対して、専門職が6か月の面談指導と電話フォローを実施する。	糖尿病性腎症患者	指導実施者数 40人	—
④ 健診異常値未受診者への受診勧奨（※2）			
糖尿病未受診者への受診勧奨	健診異常値未受診者（糖尿病）	受診勧奨通知送付等	受診勧奨後の受診者数の増加
高血圧症及び脂質異常症の未受診者への受診勧奨（新規）	健診異常値未受診者（高血圧症、脂質異常症）	受診勧奨通知送付件数 200件	受診勧奨後の受診者数の増加
⑤ 治療中断者への受診勧奨（※2） 糖尿病の治療を受けていたにも関わらず、一定期間医療機関への受診が確認できない対象者にはがきや電話で受診勧奨を行う。	治療中断者（糖尿病）	受診勧奨通知送付等	受診勧奨後の受診再開者の増加
⑥ 多受診者指導（新規） 重複受診者、頻回受診者に対して面談指導と電話フォローを実施する。	重複受診者 頻回受診者	指導実施率 10%	—
⑦ ジェネリック医薬品切り替え通知 先発医薬品の利用者のうち、ジェネリック医薬品通知により医療費の削減が見込まれる対象者へ送付する。	軽減額が一定以上となる被保険者	差額通知の送付（2回）	ジェネリック医薬品数量シェア 80%

※1 アウトプット … 事業の実施量 アウトカム … 事業実施による成果

※2 上記③～⑤の糖尿病に関する事業については、埼玉県、埼玉県国民健康保険団体連合会の実施する生活習慣病重症化予防対策事業に参加し実施。

第5章 その他

1 データヘルス計画の公表・周知

本計画は、広報紙、ホームページ等で公表します。

2 データヘルス計画の改定

実施事業における目的及び目標の達成状況については、毎年度、進捗確認を行うこととし、達成状況により次年度、実施計画の見直しを行います。本計画は、広報紙、ホームページ等で公表します。

3 事業運営上の留意事項

(1) 各種検（健）診等の連携

特定健康診査の実施に当たっては、健康増進法に基づき実施する検（健）診等とも可能な限り連携して実施するものとします。

(2) 健康づくり事業との連携

特定健康診査・特定保健指導は、被保険者のうち40歳から74歳までの方が対象になります。しかし、生活習慣病予防のためには、40歳より若い世代へ働きかけ、生活習慣病のリスクの周知や日々の生活スタイルを見直していくことが重要になります。そのためには、関係部署が実施する保健事業とも連携しながら、生活習慣病予防を推進していく必要があります。

4 個人情報の保護

特定健康診査及び特定保健指導に関わる個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」「北本市個人情報保護条例」に基づき管理します。

また、特定健康診査及び特定保健指導にかかわる業務を外部に委託する際も同様に取られるよう委託契約書に定めます。

資 料 編

基礎統計

			平成27年4月	平成27年5月	平成27年6月	平成27年7月	平成27年8月	平成27年9月	平成27年10月
A	被保険者数（人）		18,807	18,555	18,545	18,546	18,507	18,468	18,437
B	レセプト件数（件）	入院外	14,188	13,771	14,513	14,412	13,689	14,292	14,986
		入院	278	291	282	278	276	284	297
		調剤	8,839	8,487	8,803	8,809	8,372	8,782	9,191
		合計	23,305	22,549	23,598	23,499	22,337	23,358	24,474
C	医療費（円） ※1		466,248,360	452,517,490	469,009,950	474,507,270	451,714,120	473,903,820	505,911,870
D	患者数（人） ※2		10,034	9,650	10,047	9,959	9,686	10,084	10,367
C/D	患者一人当たりの平均医療費（円）		46,467	46,893	46,682	47,646	46,636	46,996	48,800
C/A	被保険者一人当たりの平均医療費（円）		24,791	24,388	25,290	25,585	24,408	25,661	27,440
C/B	レセプト一件当たりの平均医療費（円）		20,006	20,068	19,875	20,193	20,223	20,289	20,671

			平成27年11月	平成27年12月	平成28年1月	平成28年2月	平成28年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	被保険者数（人）		18,363	18,332	18,276	18,236	18,260	18,444	
B	レセプト件数（件）	入院外	14,162	14,552	13,257	14,390	14,706	14,243	170,918
		入院	290	301	270	300	305	288	3,452
		調剤	8,689	9,151	8,283	9,046	9,292	8,812	105,744
		合計	23,141	24,004	21,810	23,736	24,303	23,343	280,114
C	医療費（円） ※1		458,772,020	510,743,280	468,215,860	478,715,860	526,278,740	478,044,887	5,736,538,640
D	患者数（人） ※2		9,953	10,074	9,481	10,039	10,082	9,955	119,456
C/D	患者一人当たりの平均医療費（円）		46,094	50,699	49,385	47,686	52,200	48,022	
C/A	被保険者一人当たりの平均医療費（円）		24,984	27,861	25,619	26,251	28,821	25,918	
C/B	レセプト一件当たりの平均医療費（円）		19,825	21,277	21,468	20,168	21,655	20,479	

備考…レセプトデータは医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※1 …医療機関又は保険薬局が作成したレセプトに記載されている保険の請求点数を10倍にして表示。

※2 …医療機関又は保険薬局が作成したレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

高額（5万点以上）レセプト件数及び割合

		平成27年4月	平成27年5月	平成27年6月	平成27年7月	平成27年8月	平成27年9月	平成27年10月
A	レセプト件数全体（件）	23,305	22,549	23,598	23,499	22,337	23,358	24,474
B	高額（5万点以上）レセプト件数（件）	122	118	132	130	133	128	156
B/A	件数構成比（％）	0.5%	0.5%	0.6%	0.6%	0.6%	0.5%	0.6%
C	医療費全体（円） ※	466,248,360	452,517,490	469,009,950	474,507,270	451,714,120	473,903,820	505,911,870
D	高額（5万点以上）レセプトの医療費（円）	116,110,880	119,788,430	121,646,290	125,827,750	132,410,400	128,382,060	155,626,260
D/C	金額構成比（％）	24.9%	26.5%	25.9%	26.5%	29.3%	27.1%	30.8%

		平成27年11月	平成27年12月	平成28年1月	平成28年2月	平成28年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数全体（件）	23,141	24,004	21,810	23,736	24,303	23,343	280,114
B	高額（5万点以上）レセプト件数（件）	135	159	141	140	175	139	1,669
B/A	件数構成比（％）	0.6%	0.7%	0.6%	0.6%	0.7%	0.6%	
C	医療費全体（円） ※	458,772,020	510,743,280	468,215,860	478,715,860	526,278,740	478,044,887	5,736,538,640
D	高額（5万点以上）レセプトの医療費（円）	127,246,390	162,662,310	146,020,550	134,637,500	170,457,050	136,734,656	1,640,815,870
D/C	金額構成比（％）	27.7%	31.8%	31.2%	28.1%	32.4%	28.6%	

備考…レセプトデータは医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費全体…対象診療年月の医科及び調剤の電子レセプト全体での医療費。

大分類による疾病別医療費統計（入院・入院外）

※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

疾病項目（大分類）	医療費総計（円） ※	
	入院	入院外
I. 感染症及び寄生虫症	41,600,900	126,439,430
II. 新生物	430,507,790	385,942,440
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	25,164,520	46,023,110
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	47,810,750	533,156,220
V. 精神及び行動の障害	204,264,150	155,401,610
VI. 神経系の疾患	97,740,680	155,172,350
VII. 眼及び付属器の疾患	35,110,000	185,846,300
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	11,185,650	30,130,970
IX. 循環器系の疾患	429,141,320	598,996,580
X. 呼吸器系の疾患	91,855,870	260,292,610
X I. 消化器系の疾患	121,432,810	283,024,380
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	21,603,530	95,097,620
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	103,122,230	420,152,160
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	89,558,720	394,624,460
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	6,667,010	1,090,130
X VI. 周産期に発生した病態	2,153,010	110,670
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	4,887,410	1,720,610
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	28,736,010	53,051,170
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	116,263,380	64,911,290
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	8,931,600	5,685,760
X X II. 特殊目的用コード	0	0
分類外	1,601,440	2,552,060
合計	1,919,338,780	3,799,421,930

※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

大分類による疾病別医療費統計（男性・女性）

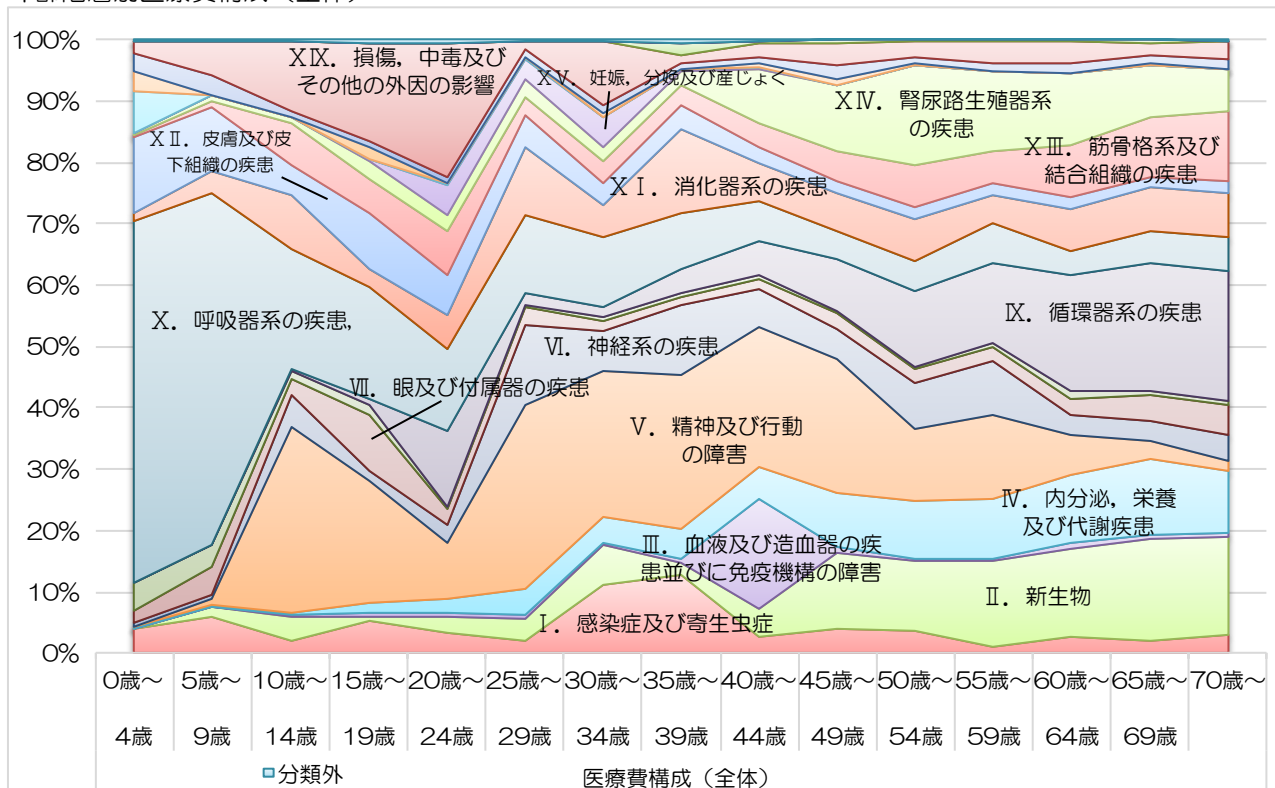
※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

疾病項目（大分類）	医療費総計（円） ※	
	男性	女性
I. 感染症及び寄生虫症	83,874,820	84,165,510
II. 新生物	442,514,520	373,935,710
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	50,024,170	21,163,460
IV. 内分泌，栄養及び代謝疾患	295,104,560	285,862,410
V. 精神及び行動の障害	176,483,390	183,182,370
VI. 神経系の疾患	146,163,020	106,750,010
VII. 眼及び付属器の疾患	90,831,610	130,124,690
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	16,633,670	24,682,950
IX. 循環器系の疾患	587,138,870	440,999,030
X. 呼吸器系の疾患	178,027,090	174,121,390
X I. 消化器系の疾患	209,402,670	195,054,520
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	65,669,590	51,031,560
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	156,305,100	366,969,290
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	319,242,730	164,940,450
X V. 妊娠，分娩及び産じょく	0	7,757,140
X VI. 周産期に発生した病態	631,330	1,632,350
X VII. 先天奇形，変形及び染色体異常	1,965,590	4,642,430
X VIII. 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	44,680,520	37,106,660
X IX. 損傷，中毒及びその他の外因の影響	92,309,100	88,865,570
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	6,206,590	8,410,770
X X II. 特殊目的用コード	0	0
分類外	1,214,250	2,939,250
合計	2,964,423,190	2,754,337,520

※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

年齢階層別医療費構成（全体）



※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

大分類による疾病別医療費統計【地区別】

東間・深井地区	宮内・古市場地区	北本・本宿地区	朝日・山中・北中丸地区	中丸・二ツ家地区	中央・緑地区
本町・西高尾地区	下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区	栄地区	石戸・高尾地区	荒井・石戸宿地区	その他

東間・深井地区

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医療 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	24,566,390	3.4%	11	2,036	13	688	9	35,707	12
II. 新生物	108,833,980	15.0%	2	3,262	8	707	8	153,938	2
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	3,773,950	0.5%	16	761	16	293	15	12,880	19
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	68,320,180	9.4%	4	10,812	3	1,113	4	61,384	7
V. 精神及び行動の障害	50,150,580	6.9%	7	2,981	9	299	14	167,728	1
VI. 神経系の疾患	32,377,550	4.5%	9	4,473	7	571	11	56,703	9
VII. 眼及び付属器の疾患	28,116,560	3.9%	10	7,840	5	849	6	33,117	13
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	4,595,160	0.6%	15	881	15	217	16	21,176	16
IX. 循環器系の疾患	126,248,700	17.4%	1	12,406	1	1,117	3	113,025	4
X. 呼吸器系の疾患	40,342,030	5.5%	8	7,074	6	1,277	1	31,591	14
X I. 消化器系の疾患	54,170,910	7.4%	6	10,133	4	1,188	2	45,598	10
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	12,592,050	1.7%	13	2,828	10	760	7	16,568	18
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	62,296,900	8.6%	5	11,317	2	993	5	62,736	6
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	75,455,680	10.4%	3	2,444	11	511	12	147,663	3
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	2,131,840	0.3%	17	58	20	19	20	112,202	5
X VI. 周産期に発生した病態	232,870	0.0%	20	4	21	4	21	58,218	8
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	168,020	0.0%	21	60	19	27	19	6,223	21
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	11,268,990	1.5%	14	2,090	12	643	10	17,526	17
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	19,248,900	2.6%	12	1,539	14	441	13	43,648	11
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	874,420	0.1%	19	573	17	134	17	6,526	20
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	1,541,270	0.2%	18	119	18	64	18	24,082	15
合計	727,306,930	100.0%		23,180		2,293		317,186	

※医療及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医療レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医療レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

大分類による疾病別医療費統計【地区別】

東間・深井地区	宮内・古市場地区	北本・本宿地区	朝日・山中・北中丸地区	中丸・二ツ家地区	中央・緑地区
本町・西高尾地区	下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区	栄地区	石戸・高尾地区	荒井・石戸宿地区	その他

宮内・古市場地区

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医療 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	4,945,850	1.5%	13	882	12	312	9	15,852	16
II. 新生物	45,705,290	13.9%	2	1,312	8	322	7	141,942	3
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	844,780	0.3%	17	339	16	121	15	6,982	19
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	32,448,930	9.9%	4	5,065	2	495	4	65,553	9
V. 精神及び行動の障害	14,922,300	4.5%	10	1,005	11	122	14	122,314	4
VI. 神経系の疾患	16,322,010	5.0%	9	2,105	7	275	10	59,353	10
VII. 眼及び付属器の疾患	13,402,880	4.1%	11	3,583	5	371	6	36,126	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	2,216,970	0.7%	15	484	15	105	16	21,114	15
IX. 循環器系の疾患	63,193,400	19.2%	1	6,221	1	517	3	122,231	5
X. 呼吸器系の疾患	18,624,140	5.7%	7	3,048	6	530	1	35,140	13
X I. 消化器系の疾患	19,903,160	6.1%	6	4,122	4	524	2	37,983	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	7,664,700	2.3%	12	1,238	9	320	8	23,952	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	31,956,880	9.7%	5	5,020	3	442	5	72,301	8
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	33,237,680	10.1%	3	1,143	10	234	12	142,041	2
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	1,849,740	0.6%	16	21	20	7	20	264,249	1
X VI. 周産期に発生した病態	487,260	0.1%	18	8	21	4	21	121,815	6
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	91,950	0.0%	21	31	19	18	19	5,108	21
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,714,760	1.1%	14	772	13	249	11	14,919	17
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	16,479,760	5.0%	8	759	14	205	13	80,389	7
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	474,340	0.1%	19	303	17	73	17	6,498	20
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	318,840	0.1%	20	91	18	32	18	9,964	18
合計	328,805,620	100.0%		9,979		1,003		327,822	

※医療及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医療レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医療レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

大分類による疾病別医療費統計【地区別】

東間・深井地区	宮内・古市場地区	北本・本宿地区	朝日・山中・北中丸地区	中丸・二ツ家地区	中央・緑地区
本町・西高尾地区	下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区	栄地区	石戸・高尾地区	荒井・石戸宿地区	その他

北本・本宿地区

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医療 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	23,422,890	3.4%	11	1,737	13	585	9	40,039	13
II. 新生物	88,513,240	12.7%	2	2,539	8	567	11	156,108	2
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	33,399,550	4.8%	9	674	16	245	15	136,325	4
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	75,239,530	10.8%	3	9,893	2	921	4	81,693	9
V. 精神及び行動の障害	47,050,900	6.7%	6	2,519	9	264	14	178,223	1
VI. 神経系の疾患	21,941,390	3.1%	13	4,362	7	570	10	38,494	14
VII. 眼及び付属器の疾患	23,766,970	3.4%	10	6,433	6	679	6	35,003	16
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	5,523,810	0.8%	16	942	15	200	16	27,619	17
IX. 循環器系の疾患	132,488,500	19.0%	1	12,060	1	946	3	140,051	3
X. 呼吸器系の疾患	38,436,460	5.5%	8	6,948	5	1,077	1	35,688	15
X I. 消化器系の疾患	46,523,940	6.7%	7	7,824	4	1,056	2	44,057	12
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	11,181,310	1.6%	14	2,326	11	626	7	17,862	18
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	60,564,990	8.7%	4	8,955	3	852	5	71,086	10
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	53,326,390	7.6%	5	2,402	10	420	12	126,968	6
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	1,079,240	0.2%	18	37	19	11	20	98,113	7
X VI. 周産期に発生した病態	398,930	0.1%	20	5	21	3	21	132,977	5
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	1,636,910	0.2%	17	36	20	18	19	90,939	8
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	9,144,100	1.3%	15	1,861	12	615	8	14,868	19
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	22,976,700	3.3%	12	1,300	14	370	13	62,099	11
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	355,600	0.1%	21	445	17	108	17	3,293	21
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	633,880	0.1%	19	91	18	57	18	11,121	20
合計	697,605,230	100.0%		19,390		1,911		365,047	

※医療及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医療レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医療レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

大分類による疾病別医療費統計【地区別】

東間・深井地区	宮内・古市場地区	北本・本宿地区	朝日・山中・北中丸地区	中丸・二ツ家地区	中央・緑地区
本町・西高尾地区	下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区	栄地区	石戸・高尾地区	荒井・石戸宿地区	その他

朝日・山中・北中丸地区

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医療 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	4,049,480	1.5%	14	728	13	245	8	16,528	17
II. 新生物	55,655,190	21.3%	1	1,022	9	245	8	227,164	1
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	1,883,550	0.7%	16	229	16	76	16	24,784	14
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	32,048,530	12.3%	3	3,781	2	382	3	83,897	4
V. 精神及び行動の障害	16,668,720	6.4%	6	1,135	8	110	14	151,534	2
VI. 神経系の疾患	10,656,040	4.1%	9	1,507	7	217	11	49,106	7
VII. 眼及び付属器の疾患	9,729,400	3.7%	10	2,525	6	289	6	33,666	10
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	2,055,010	0.8%	15	400	15	102	15	20,147	15
IX. 循環器系の疾患	38,257,820	14.6%	2	3,932	1	368	4	103,961	3
X. 呼吸器系の疾患	16,531,790	6.3%	7	3,099	5	487	1	33,946	9
X I. 消化器系の疾患	20,410,400	7.8%	5	3,433	4	433	2	47,137	8
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	5,348,980	2.0%	12	988	10	287	7	18,638	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	23,383,930	8.9%	4	3,650	3	357	5	65,501	6
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	13,313,480	5.1%	8	865	11	174	12	76,514	5
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	113,720	0.0%	18	12	20	4	20	28,430	12
X VI. 周産期に発生した病態	1,110	0.0%	21	1	21	1	21	1,110	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	81,540	0.0%	19	31	18	14	19	5,824	18
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6,128,830	2.3%	11	749	12	237	10	25,860	13
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	5,055,510	1.9%	13	536	14	165	13	30,639	11
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	161,070	0.1%	17	149	17	41	17	3,929	19
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	77,920	0.0%	20	26	19	20	18	3,896	20
合計	261,612,020	100.0%		8,079		871		300,358	

※医療及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医療レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医療レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

大分類による疾病別医療費統計【地区別】

東間・深井地区	宮内・古市場地区	北本・本宿地区	朝日・山中・北中丸地区	中丸・二ツ家地区	中央・緑地区
本町・西高尾地区	下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区	栄地区	石戸・高尾地区	荒井・石戸宿地区	その他

中丸・二ツ家地区

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医療 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	31,029,960	3.0%	11	2,527	13	890	10	34,865	14
II. 新生物	120,567,770	11.6%	2	4,017	9	935	9	128,949	4
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	10,819,790	1.0%	15	923	16	361	15	29,972	16
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	99,341,280	9.6%	4	15,427	2	1,550	4	64,091	8
V. 精神及び行動の障害	65,262,320	6.3%	7	3,202	10	362	14	180,283	2
VI. 神経系の疾患	56,020,450	5.4%	9	5,876	7	827	11	67,739	7
VII. 眼及び付属器の疾患	39,124,980	3.8%	10	9,825	6	1,114	6	35,121	13
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	8,982,520	0.9%	16	1,137	15	272	16	33,024	15
IX. 循環器系の疾患	208,314,570	20.1%	1	18,712	1	1,632	3	127,644	5
X. 呼吸器系の疾患	64,694,420	6.2%	8	10,267	5	1,753	1	36,905	12
X I. 消化器系の疾患	68,966,580	6.7%	6	12,821	4	1,728	2	39,911	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	23,150,730	2.2%	12	4,050	8	989	7	23,408	19
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	104,264,140	10.1%	3	13,202	3	1,380	5	75,554	6
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	90,415,370	8.7%	5	3,091	11	608	12	148,709	3
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	559,710	0.1%	20	55	20	20	20	27,986	17
X VI. 周産期に発生した病態	904,430	0.1%	19	7	21	5	21	180,886	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	3,160,740	0.3%	18	110	19	55	19	57,468	9
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	14,540,600	1.4%	14	2,967	12	985	8	14,762	20
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	20,297,210	2.0%	13	1,357	14	499	13	40,676	10
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	4,713,090	0.5%	17	713	17	175	17	26,932	18
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	269,760	0.0%	21	136	18	88	18	3,065	21
合計	1,035,400,420	100.0%		31,060		3,158		327,866	

※医療及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医療レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医療レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

大分類による疾病別医療費統計【地区別】

東間・深井地区	宮内・古市場地区	北本・本宿地区	朝日・山中・北中丸地区	中丸・二ツ家地区	中央・緑地区
本町・西高尾地区	下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区	栄地区	石戸・高尾地区	荒井・石戸宿地区	その他

中央・緑地区

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医療 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	9,929,750	3.1%	11	807	12	294	9	33,775	13
II. 新生物	34,233,140	10.7%	4	1,379	9	346	7	98,940	3
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	2,364,960	0.7%	15	385	16	180	13	13,139	17
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	34,683,980	10.9%	3	4,984	2	469	3	73,953	6
V. 精神及び行動の障害	31,172,810	9.8%	5	1,399	8	130	15	239,791	1
VI. 神経系の疾患	9,981,020	3.1%	10	1,743	7	222	11	44,960	10
VII. 眼及び付属器の疾患	15,299,000	4.8%	9	3,527	4	357	6	42,854	11
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,817,540	0.6%	16	389	15	100	16	18,175	16
IX. 循環器系の疾患	44,755,880	14.0%	2	5,239	1	453	4	98,799	4
X. 呼吸器系の疾患	17,973,720	5.6%	8	2,987	6	506	1	35,521	12
X I. 消化器系の疾患	28,766,840	9.0%	6	4,157	3	504	2	57,077	7
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	7,362,750	2.3%	13	1,272	10	309	8	23,828	15
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	21,476,370	6.7%	7	3,430	5	435	5	49,371	9
X IV. 腎尿路生殖系系の疾患	45,767,760	14.3%	1	1,156	11	208	12	220,037	2
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	475,130	0.1%	17	6	20	5	20	95,026	5
X VI. 周産期に発生した病態	8,010	0.0%	21	1	21	1	21	8,010	19
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	466,570	0.1%	18	42	19	19	19	24,556	14
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,488,290	1.1%	14	767	13	267	10	13,065	18
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,993,470	2.8%	12	482	14	168	14	53,533	8
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	291,710	0.1%	19	235	17	50	17	5,834	20
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	215,330	0.1%	20	86	18	42	18	5,127	21
合計	319,524,030	100.0%		9,272		956		334,230	

※医療及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医療レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医療レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

大分類による疾病別医療費統計【地区別】

東間・深井地区	宮内・古市場地区	北本・本宿地区	朝日・山中・北中丸地区	中丸・二ツ家地区	中央・緑地区
本町・西高尾地区	下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区	栄地区	石戸・高尾地区	荒井・石戸宿地区	その他

本町・西高尾地区

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医療 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	24,801,940	3.3%	12	2,073	13	686	10	36,154	12
II. 新生物	115,347,900	15.4%	2	3,017	9	716	7	161,100	1
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	5,036,110	0.7%	16	956	16	428	14	11,767	18
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	77,396,200	10.3%	3	13,109	2	1,215	3	63,701	7
V. 精神及び行動の障害	41,417,310	5.5%	8	3,191	8	292	15	141,840	2
VI. 神経系の疾患	26,631,230	3.5%	11	4,240	7	584	11	45,601	9
VII. 眼及び付属器の疾患	29,483,720	3.9%	10	8,155	6	830	6	35,523	13
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	5,493,850	0.7%	15	1,080	15	235	16	23,378	15
IX. 循環器系の疾患	117,752,720	15.7%	1	14,575	1	1,177	4	100,045	3
X. 呼吸器系の疾患	51,557,300	6.9%	7	8,307	5	1,286	1	40,091	10
X I. 消化器系の疾患	58,859,430	7.8%	5	11,155	4	1,219	2	48,285	8
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	18,253,280	2.4%	13	2,873	10	697	9	26,188	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	74,703,810	9.9%	4	11,497	3	1,049	5	71,214	6
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	51,768,540	6.9%	6	2,548	11	531	12	97,493	4
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	151,460	0.0%	19	7	20	4	20	37,865	11
X VI. 周産期に発生した病態	10,380	0.0%	21	2	21	2	21	5,190	20
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	120,780	0.0%	20	52	19	32	19	3,774	21
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	11,690,670	1.6%	14	2,322	12	700	8	16,701	16
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	37,670,050	5.0%	9	1,522	14	447	13	84,273	5
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2,139,630	0.3%	17	578	17	139	17	15,393	17
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	553,270	0.1%	18	154	18	78	18	7,093	19
合計	750,839,580	100.0%		24,354		2,249		333,855	

※医療及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医療レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医療レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

大分類による疾病別医療費統計【地区別】

東間・深井地区	宮内・古市場地区	北本・本宿地区	朝日・山中・北中丸地区	中丸・二ツ家地区	中央・緑地区
本町・西高尾地区	下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区	栄地区	石戸・高尾地区	荒井・石戸宿地区	その他

下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医療 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	17,531,020	3.9%	10	1,244	12	394	9	44,495	9
II. 新生物	89,055,510	19.7%	1	2,116	8	463	7	192,345	2
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	1,741,350	0.4%	16	513	16	245	13	7,108	19
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	45,976,670	10.2%	3	7,632	2	726	2	63,329	6
V. 精神及び行動の障害	17,086,850	3.8%	11	1,535	10	161	15	106,130	5
VI. 神経系の疾患	17,574,910	3.9%	9	2,445	7	331	11	53,096	8
VII. 眼及び付属器の疾患	21,352,140	4.7%	8	4,943	5	496	6	43,049	10
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	2,790,930	0.6%	15	545	15	133	16	20,984	14
IX. 循環器系の疾患	85,764,750	19.0%	2	8,566	1	701	4	122,346	4
X. 呼吸器系の疾患	29,811,310	6.6%	6	4,510	6	751	1	39,695	11
X I. 消化器系の疾患	26,532,490	5.9%	7	5,570	4	725	3	36,597	13
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	7,170,780	1.6%	13	1,646	9	398	8	18,017	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	38,701,040	8.6%	4	6,270	3	645	5	60,002	7
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	34,579,400	7.6%	5	1,486	11	282	12	122,622	3
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	40,850	0.0%	21	4	20	4	20	10,213	17
X VI. 周産期に発生した病態	204,810	0.0%	18	1	21	1	21	204,810	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	106,690	0.0%	20	41	19	17	19	6,276	20
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	7,069,290	1.6%	14	1,232	13	381	10	18,555	15
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,519,780	1.9%	12	641	14	215	14	39,627	12
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	624,630	0.1%	17	323	17	85	17	7,349	18
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	150,280	0.0%	19	84	18	53	18	2,835	21
合計	452,385,480	100.0%		13,812		1,271		355,929	

※医療及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医療レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医療レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

大分類による疾病別医療費統計【地区別】

東間・深井地区	宮内・古市場地区	北本・本宿地区	朝日・山中・北中丸地区	中丸・二ツ家地区	中央・緑地区
本町・西高尾地区	下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区	栄地区	石戸・高尾地区	荒井・石戸宿地区	その他

栄地区

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医療 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	7,485,510	2.3%	12	791	13	293	9	25,548	12
II. 新生物	41,355,990	12.7%	2	1,347	9	329	7	125,702	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,684,770	0.8%	15	452	15	184	13	14,591	16
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	40,823,850	12.5%	3	6,477	2	593	1	68,843	5
V. 精神及び行動の障害	25,113,370	7.7%	6	1,888	8	161	15	155,984	1
VI. 神経系の疾患	13,020,570	4.0%	10	2,371	7	281	11	46,337	8
VII. 眼及び付属器の疾患	13,856,780	4.3%	9	3,856	5	361	6	38,384	10
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,870,490	0.6%	16	407	16	104	16	17,985	14
IX. 循環器系の疾患	53,461,830	16.4%	1	7,176	1	576	3	92,816	4
X. 呼吸器系の疾患	21,214,420	6.5%	8	3,106	6	550	4	38,572	9
X I. 消化器系の疾患	22,195,980	6.8%	7	4,828	4	580	2	38,269	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	5,594,980	1.7%	13	1,192	11	309	8	18,107	13
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	34,232,930	10.5%	4	4,994	3	516	5	66,343	6
X IV. 腎尿路生殖系系の疾患	29,860,530	9.2%	5	1,236	10	246	12	121,384	3
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	165,080	0.1%	18	28	19	10	19	16,508	15
X VI. 周産期に発生した病態	8,210	0.0%	21	2	21	2	21	4,105	19
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	48,920	0.0%	20	14	20	10	19	4,892	18
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,079,390	1.3%	14	971	12	292	10	13,971	17
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,482,720	2.6%	11	573	14	180	14	47,126	7
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	200,890	0.1%	17	285	17	68	17	2,954	20
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	59,890	0.0%	19	59	18	32	18	1,872	21
合計	325,817,100	100.0%		10,996		1,126		289,358	

※医療及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医療レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医療レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

大分類による疾病別医療費統計【地区別】

東間・深井地区	宮内・古市場地区	北本・本宿地区	朝日・山中・北中丸地区	中丸・二ツ家地区	中央・緑地区
本町・西高尾地区	下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区	栄地区	石戸・高尾地区	荒井・石戸宿地区	その他

石戸・高尾地区

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	13,149,980	2.4%	12	1,340	12	448	10	29,353	14
II. 新生物	89,733,230	16.6%	2	2,227	8	472	8	190,113	2
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	3,223,900	0.6%	17	600	16	270	14	11,940	19
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	45,849,610	8.5%	3	7,843	2	773	3	59,314	9
V. 精神及び行動の障害	39,320,560	7.3%	5	1,736	10	170	16	231,297	1
VI. 神経系の疾患	33,864,380	6.3%	6	2,697	7	367	11	92,274	6
VII. 眼及び付属器の疾患	17,295,920	3.2%	11	4,685	6	537	6	32,208	13
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	3,535,260	0.7%	16	741	15	172	15	20,554	16
IX. 循環器系の疾患	112,915,090	20.9%	1	9,656	1	769	4	146,834	3
X. 呼吸器系の疾患	26,651,480	4.9%	9	5,157	5	795	1	33,524	12
X I. 消化器系の疾患	31,331,450	5.8%	7	6,614	4	792	2	39,560	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	12,419,800	2.3%	13	2,167	9	495	7	25,091	15
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	45,418,970	8.4%	4	7,093	3	703	5	64,607	8
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	29,359,400	5.4%	8	1,499	11	301	12	97,540	5
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	668,250	0.1%	18	11	20	5	20	133,650	4
X VI. 周産期に発生した病態	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	339,580	0.1%	19	53	19	23	19	14,764	18
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	7,113,320	1.3%	14	1,285	13	452	9	15,737	17
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	22,649,250	4.2%	10	881	14	287	13	78,917	7
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	4,391,000	0.8%	15	322	17	81	17	54,210	10
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	21	0	21	0	21	0	21
分類外	248,130	0.0%	20	100	18	51	18	4,865	20
合計	539,478,560	100.0%		15,506		1,496		360,614	

※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

大分類による疾病別医療費統計【地区別】

東間・深井地区	宮内・古市場地区	北本・本宿地区	朝日・山中・北中丸地区	中丸・二ツ家地区	中央・緑地区
本町・西高尾地区	下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区	栄地区	石戸・高尾地区	荒井・石戸宿地区	その他

荒井・石戸宿地区

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医療 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	6,522,270	2.6%	12	681	13	245	9	26,622	14
II. 新生物	27,379,580	11.0%	3	1,149	8	243	10	112,673	3
III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	749,180	0.3%	16	296	16	143	14	5,239	21
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	27,926,980	11.2%	2	4,213	2	409	3	68,281	6
V. 精神及び行動の障害	10,147,260	4.1%	8	714	12	95	15	106,813	4
VI. 神経系の疾患	6,974,620	2.8%	11	1,324	7	201	11	34,700	11
VII. 眼及び付属器の疾患	9,140,460	3.7%	10	2,598	6	283	6	32,298	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	2,391,070	1.0%	15	413	15	82	16	29,159	13
IX. 循環器系の疾患	39,341,270	15.8%	1	4,894	1	388	4	101,395	5
X. 呼吸器系の疾患	23,346,200	9.4%	7	3,084	5	457	1	51,086	10
X I. 消化器系の疾患	25,322,010	10.2%	5	3,369	4	413	2	61,312	8
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	5,308,930	2.1%	13	1,020	9	246	8	21,581	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	24,226,480	9.7%	6	3,871	3	377	5	64,261	7
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	26,056,640	10.5%	4	792	10	163	13	159,857	2
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	516,680	0.2%	17	3	20	3	20	172,227	1
X VI. 周産期に発生した病態	7,670	0.0%	21	1	21	1	21	7,670	19
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	384,150	0.2%	19	31	18	17	18	22,597	15
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,187,840	1.3%	14	763	11	252	7	12,650	17
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,559,860	3.8%	9	566	14	171	12	55,906	9
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	389,430	0.2%	18	202	17	42	17	9,272	18
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	22	0	22	0	22	0	22
分類外	84,580	0.0%	20	25	19	14	19	6,041	20
合計	248,963,160	100.0%		8,238		780		319,184	

※医療及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医療レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医療レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

大分類による疾病別医療費統計【地区別】

東間・深井地区	宮内・古市場地区	北本・本宿地区	朝日・山中・北中丸地区	中丸・二ツ家地区	中央・緑地区
本町・西高尾地区	下石戸・下石戸上・下石戸下・北本宿地区	栄地区	石戸・高尾地区	荒井・石戸宿地区	その他

その他

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病項目（大分類）	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科 レセプト 件数 ※	順位	患者数 ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	584,530	1.9%	12	68	10	15	10	38,969	11
II. 新生物	47,310	0.2%	15	11	15	7	15	6,759	16
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4,657,790	15.2%	3	28	14	10	12	465,779	1
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	895,870	2.9%	10	189	4	20	4	44,794	10
V. 精神及び行動の障害	1,332,310	4.3%	7	177	5	17	6	78,371	8
VI. 神経系の疾患	7,541,450	24.6%	1	305	2	24	1	314,227	3
VII. 眼及び付属器の疾患	386,620	1.3%	13	64	11	17	6	22,742	13
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	43,020	0.1%	16	10	16	3	16	14,340	15
IX. 循環器系の疾患	5,540,670	18.1%	2	292	3	17	6	325,922	2
X. 呼吸器系の疾患	2,949,490	9.6%	4	155	6	24	1	122,895	6
X I. 消化器系の疾患	1,424,100	4.6%	6	332	1	23	3	61,917	9
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	651,990	2.1%	11	148	8	20	4	32,600	12
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	2,037,570	6.6%	5	155	6	9	13	226,397	4
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	1,019,450	3.3%	9	51	12	11	11	92,677	7
X V. 妊娠、分娩及び産じょく	0	0.0%	20	0	20	0	20	0	20
X VI. 周産期に発生した病態	0	0.0%	20	0	20	0	20	0	20
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	2,170	0.0%	17	1	18	1	18	2,170	17
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	356,650	1.2%	14	74	9	16	9	22,291	14
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	1,196,050	3.9%	8	51	12	9	13	132,894	5
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1,550	0.0%	18	3	17	3	16	517	18
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%	20	0	20	0	20	0	20
分類外	350	0.0%	19	1	18	1	18	350	19
合計	30,668,940	100.0%		480		37		828,890	

※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない（複数疾病をもつ患者がいるため）。・

中分類による疾病別医療費統計(全体)

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。

※各項目毎に上位10疾病（中分類）を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計 (円) ※	医療レセプト件数 ※	患者数 ※
	5,718,760,710	174,370	17,156

疾病項目	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医療レセプト 件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I.感染症及び寄生虫症	168,040,330	2.9%		12,126	7.0%		5,098	29.7%		32,962	
0101 腸管感染症	10,449,780	0.2%		2,546	1.5%		1,631	9.5%		6,407	
0102 結核	2,910,490	0.1%		346	0.2%		191	1.1%		15,238	
0103 主として性的伝播様式をとる感染症	1,526,870	0.0%		505	0.3%		404	2.4%		3,779	
0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	14,474,080	0.3%		1,653	0.9%		836	4.9%		17,313	
0105 ウイルス性肝炎	68,859,230	1.2%		2,159	1.2%		859	5.0%		80,162	
0106 その他のウイルス性疾患	7,398,190	0.1%		152	0.1%		107	0.6%		69,142	
0107 真菌症	21,331,110	0.4%		3,504	2.0%		1,478	8.6%		14,432	
0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	423,580	0.0%		53	0.0%		23	0.1%		18,417	
0109 その他の感染症及び寄生虫症	40,667,000	0.7%		2,513	1.4%		1,348	7.9%		30,168	
II.新生物	816,450,230	14.3%		14,917	8.6%		5,355	31.2%		152,465	
0201 胃の悪性新生物＜腫瘍＞	52,575,890	0.9%		1,616	0.9%		877	5.1%		59,950	
0202 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	77,499,030	1.4%		2,455	1.4%		1,399	8.2%		55,396	
0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	64,635,260	1.1%		482	0.3%		109	0.6%		592,984	2
0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	15,502,300	0.3%		789	0.5%		366	2.1%		42,356	
0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	87,379,040	1.5%		1,415	0.8%		723	4.2%		120,856	
0206 乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	76,684,330	1.3%		1,110	0.6%		327	1.9%		234,509	10
0207 子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	13,726,670	0.2%		483	0.3%		302	1.8%		45,453	
0208 悪性リンパ腫	34,679,460	0.6%		392	0.2%		122	0.7%		284,258	8
0209 白血病	8,233,390	0.1%		83	0.0%		25	0.1%		329,336	6
0210 その他の悪性新生物＜腫瘍＞	309,145,590	5.4%	3	6,649	3.8%		2,514	14.7%		122,970	
0211 良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	76,389,270	1.3%		4,334	2.5%		2,374	13.8%		32,177	
III.血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の疾患	71,187,630	1.2%		5,663	3.2%		2,558	14.9%		27,829	
0301 貧血	18,271,110	0.3%		4,110	2.4%		1,935	11.3%		9,442	
0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	52,916,520	0.9%		1,731	1.0%		840	4.9%		62,996	
IV.内分泌、栄養及び代謝疾患	580,966,970	10.2%		57,458	33.0%		8,669	50.5%		67,017	
0401 甲状腺障害	29,597,560	0.5%		4,148	2.4%		1,517	8.8%		19,511	
0402 糖尿病	293,203,110	5.1%	4	26,916	15.4%	3	5,591	32.6%	2	52,442	
0403 脂質異常症	199,952,630	3.5%	7	35,077	20.1%	2	4,957	28.9%	8	40,337	
0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	58,213,670	1.0%		9,975	5.7%		2,531	14.8%		23,000	
V.精神及び行動の障害	359,665,760	6.3%		13,952	8.0%		2,184	12.7%		164,682	
0501 血管性及び詳細不明の認知症	2,935,640	0.1%		150	0.1%		42	0.2%		69,896	
0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	7,044,780	0.1%		405	0.2%		89	0.5%		79,155	
0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	163,946,090	2.9%	8	4,495	2.6%		532	3.1%		308,169	7
0504 気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	100,682,120	1.8%		7,039	4.0%		956	5.6%		105,316	
0505 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	46,851,890	0.8%		7,084	4.1%		1,341	7.8%		34,938	
0506 知的障害＜精神遅滞＞	6,481,690	0.1%		34	0.0%		16	0.1%		405,106	5
0507 その他の精神及び行動の障害	31,723,550	0.6%		854	0.5%		198	1.2%		160,220	

疾病項目		医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科レセプト 件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
Ⅵ.神経系の疾患		252,913,030	4.4%		28,169	16.2%		4,472	26.1%		56,555	
0601	パーキンソン病	24,099,120	0.4%		1,167	0.7%		154	0.9%		156,488	
0602	アルツハイマー病	15,831,500	0.3%		743	0.4%		122	0.7%		129,766	
0603	てんかん	38,401,990	0.7%		2,557	1.5%		408	2.4%		94,123	
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症 候群	27,385,770	0.5%		339	0.2%		97	0.6%		282,328	9
0605	自律神経系の障害	3,015,010	0.1%		1,155	0.7%		248	1.4%		12,157	
0606	その他の神経系の疾患	144,179,640	2.5%	9	25,032	14.4%	4	4,068	23.7%		35,442	
Ⅶ.眼及び付属器の疾患		220,956,300	3.9%		18,550	10.6%		6,184	36.0%		35,730	
0701	結膜炎	21,237,830	0.4%		7,911	4.5%		3,075	17.9%		6,907	
0702	白内障	56,635,550	1.0%		9,004	5.2%		2,690	15.7%		21,054	
0703	屈折及び調節の障害	21,101,190	0.4%		14,777	8.5%	7	5,033	29.3%	6	4,193	
0704	その他の眼及び付属器の疾患	121,981,730	2.1%		12,740	7.3%		3,866	22.5%		31,552	
Ⅷ.耳及び乳様突起の疾患		41,316,620	0.7%		4,494	2.6%		1,726	10.1%		23,938	
0801	外耳炎	1,692,340	0.0%		620	0.4%		371	2.2%		4,562	
0802	その他の外耳疾患	2,680,550	0.0%		843	0.5%		587	3.4%		4,567	
0803	中耳炎	9,171,530	0.2%		898	0.5%		481	2.8%		19,068	
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	3,598,760	0.1%		1,061	0.6%		365	2.1%		9,860	
0805	メニエール病	6,266,430	0.1%		1,126	0.6%		340	2.0%		18,431	
0806	その他の内耳疾患	2,607,740	0.0%		317	0.2%		134	0.8%		19,461	
0807	その他の耳疾患	15,299,270	0.3%		1,869	1.1%		807	4.7%		18,958	
Ⅸ.循環器系の疾患		1,028,137,900	18.0%		65,420	37.5%		8,664	50.5%		118,668	
0901	高血圧性疾患	355,354,920	6.2%	2	53,193	30.5%	1	6,284	36.6%	1	56,549	
0902	虚血性心疾患	117,065,060	2.0%		11,831	6.8%		2,330	13.6%		50,243	
0903	その他の心疾患	200,730,610	3.5%	5	11,462	6.6%		2,779	16.2%		72,231	
0904	くも膜下出血	21,533,750	0.4%		122	0.1%		49	0.3%		439,464	4
0905	脳内出血	37,649,180	0.7%		473	0.3%		182	1.1%		206,864	
0906	脳梗塞	124,588,300	2.2%	10	5,879	3.4%		1,316	7.7%		94,672	
0907	脳動脈硬化（症）	110,640	0.0%		23	0.0%		9	0.1%		12,293	
0908	その他の脳血管疾患	65,169,740	1.1%		5,557	3.2%		1,758	10.2%		37,070	
0909	動脈硬化（症）	41,844,180	0.7%		4,287	2.5%		1,510	8.8%		27,711	
0911	低血圧（症）	1,457,080	0.0%		182	0.1%		36	0.2%		40,474	
0912	その他の循環器系の疾患	62,634,440	1.1%		3,984	2.3%		1,182	6.9%		52,990	
Ⅹ.呼吸器系の疾患		352,148,480	6.2%		31,765	18.2%		9,495	55.3%		37,088	
1001	急性鼻咽頭炎〔かぜ〕＜感冒＞	2,122,360	0.0%		935	0.5%		548	3.2%		3,873	
1002	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	17,764,890	0.3%		3,617	2.1%		2,300	13.4%		7,724	
1003	その他の急性上気道感染症	40,050,070	0.7%		8,326	4.8%		4,063	23.7%		9,857	
1004	肺炎	27,309,760	0.5%		1,407	0.8%		863	5.0%		31,645	
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	29,822,800	0.5%		7,593	4.4%		4,069	23.7%	10	7,329	
1006	アレルギー性鼻炎	68,812,410	1.2%		14,351	8.2%	8	5,006	29.2%	7	13,746	
1007	慢性副鼻腔炎	8,963,070	0.2%		2,123	1.2%		642	3.7%		13,961	
1008	急性又は慢性と明示されない気 管支炎	6,500,620	0.1%		1,515	0.9%		943	5.5%		6,894	
1009	慢性閉塞性肺疾患	18,837,350	0.3%		2,083	1.2%		513	3.0%		36,720	
1010	喘息	61,241,820	1.1%		7,109	4.1%		2,138	12.5%		28,644	
1011	その他の呼吸器系の疾患	70,723,330	1.2%		4,854	2.8%		2,417	14.1%		29,261	

	疾病項目	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科レセプト 件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
	X I .消化器系の疾患	404,457,190	7.1%		45,074	25.8%		9,189	53.6%		44,015	
1101	う蝕	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1102	歯肉炎及び歯周疾患	1,195,550	0.0%		10	0.0%		9	0.1%		132,839	
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	143,960	0.0%		37	0.0%		31	0.2%		4,644	
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	62,411,430	1.1%		13,117	7.5%	10	2,965	17.3%		21,049	
1105	胃炎及び十二指腸炎	56,533,990	1.0%		17,392	10.0%	6	5,097	29.7%	4	11,092	
1106	痔核	7,443,230	0.1%		1,091	0.6%		412	2.4%		18,066	
1107	アルコール性肝疾患	2,648,890	0.0%		252	0.1%		65	0.4%		40,752	
1108	慢性肝炎（アルコール性のものを除く）	5,927,520	0.1%		1,419	0.8%		276	1.6%		21,477	
1109	肝硬変（アルコール性のものを除く）	11,830,480	0.2%		999	0.6%		271	1.6%		43,655	
1110	その他の肝疾患	26,674,060	0.5%		4,495	2.6%		2,140	12.5%		12,465	
1111	胆石症及び胆のう炎	20,627,440	0.4%		1,805	1.0%		657	3.8%		31,396	
1112	脾疾患	8,562,820	0.1%		909	0.5%		388	2.3%		22,069	
1113	その他の消化器系の疾患	200,457,820	3.5%	6	25,030	14.4%	5	5,195	30.3%	3	38,587	
	X II .皮膚及び皮下組織の疾患	116,701,150	2.0%		15,434	8.9%		5,457	31.8%		21,386	
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	9,212,440	0.2%		1,290	0.7%		798	4.7%		11,544	
1202	皮膚炎及び湿疹	54,467,570	1.0%		11,285	6.5%		4,256	24.8%	9	12,798	
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	53,021,140	0.9%		6,108	3.5%		2,335	13.6%		22,707	
	X III .筋骨格系及び結合組織の疾患	523,274,390	9.2%		42,982	24.6%		7,760	45.2%		67,432	
1301	炎症性多発性関節障害	79,188,990	1.4%		6,379	3.7%		1,420	8.3%		55,767	
1302	関節症	80,676,700	1.4%		9,610	5.5%		1,924	11.2%		41,932	
1303	脊椎障害（脊椎症を含む）	92,367,030	1.6%		12,068	6.9%		2,479	14.4%		37,260	
1304	椎間板障害	24,945,630	0.4%		3,739	2.1%		935	5.4%		26,680	
1305	頸腕症候群	14,242,110	0.2%		3,812	2.2%		853	5.0%		16,696	
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	22,918,000	0.4%		7,782	4.5%		2,422	14.1%		9,462	
1307	その他の脊柱障害	12,300,790	0.2%		1,722	1.0%		426	2.5%		28,875	
1308	肩の傷害＜損傷＞	20,717,230	0.4%		5,502	3.2%		1,237	7.2%		16,748	
1309	骨の密度及び構造の障害	113,371,090	2.0%		12,980	7.4%		2,026	11.8%		55,958	
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	62,546,820	1.1%		9,078	5.2%		2,699	15.7%		23,174	
	X IV .腎尿路生殖系系の疾患	484,183,180	8.5%		13,593	7.8%		3,692	21.5%		131,144	
1401	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	16,155,080	0.3%		1,516	0.9%		519	3.0%		31,127	
1402	腎不全	369,520,190	6.5%	1	2,444	1.4%		352	2.1%		1,049,773	1
1403	尿路結石症	11,752,220	0.2%		983	0.6%		379	2.2%		31,008	
1404	その他の腎尿路系の疾患	31,215,360	0.5%		5,395	3.1%		1,848	10.8%		16,891	
1405	前立腺肥大（症）	36,427,050	0.6%		3,077	1.8%		611	3.6%		59,619	
1406	その他の男性生殖系の疾患	2,859,020	0.0%		269	0.2%		133	0.8%		21,496	
1407	月経障害及び閉経周辺期障害	3,686,380	0.1%		947	0.5%		370	2.2%		9,963	
1408	乳房及びその他の女性生殖系の疾患	12,567,880	0.2%		1,806	1.0%		976	5.7%		12,877	
	X V .妊娠、分娩及び産じょく	7,757,140	0.1%		188	0.1%		93	0.5%		83,410	
1501	流産	468,590	0.0%		32	0.0%		20	0.1%		23,430	
1502	妊娠高血圧症候群	1,095,130	0.0%		3	0.0%		2	0.0%		547,565	3
1503	単胎自然分娩	2,490	0.0%		1	0.0%		1	0.0%		2,490	
1504	その他の妊娠、分娩及び産じょく	6,190,930	0.1%		162	0.1%		84	0.5%		73,702	

疾病項目	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	医科レセプト 件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
XVI. 周産期に発生した病態	2,263,680	0.0%		26	0.0%		24	0.1%		94,320	
1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	1,760,120	0.0%		11	0.0%		9	0.1%		195,569	
1602 その他の周産期に発生した病態	503,560	0.0%		19	0.0%		18	0.1%		27,976	
XVII. 先天奇形、変形及び染色体異常	6,608,020	0.1%		501	0.3%		251	1.5%		26,327	
1701 心臓の先天奇形	521,530	0.0%		51	0.0%		22	0.1%		23,706	
1702 その他の先天奇形、変形及び染色体異常	6,086,490	0.1%		454	0.3%		233	1.4%		26,122	
XVIII. 症状徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	81,787,180	1.4%		13,848	7.9%		5,091	29.7%		16,065	
1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	81,787,180	1.4%		13,848	7.9%	9	5,091	29.7%	5	16,065	
XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	181,174,670	3.2%		7,738	4.4%		3,159	18.4%		57,352	
1901 骨折	69,144,540	1.2%		2,524	1.4%		874	5.1%		79,113	
1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	9,195,920	0.2%		191	0.1%		105	0.6%		87,580	
1903 熱傷及び腐食	3,661,350	0.1%		110	0.1%		75	0.4%		48,818	
1904 中毒	1,410,540	0.0%		100	0.1%		85	0.5%		16,595	
1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	97,762,320	1.7%		5,658	3.2%		2,608	15.2%		37,486	
XXI. 健康状態に影響及ぼす要因及び保健サービスの利用	14,617,360	0.3%		4,124	2.4%		999	5.8%		14,632	
2101 検査及び診査のための保健サービスの利用者	86,490	0.0%		19	0.0%		8	0.0%		10,811	
2102 予防接種	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2103 正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2104 歯の補てつ	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2105 特定の処置（歯の補てつを除く）及び保健ケアのための保健	5,690	0.0%		1	0.0%		1	0.0%		5,690	
2106 その他の理由による保健サービスの利用者	14,525,180	0.3%		4,104	2.4%		990	5.8%		14,672	
XXII. 特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2210 重症急性呼吸器症候群[SARS]	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2220 その他の特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
分類外	4,153,500	0.1%		972	0.6%		532	3.1%		7,807	
9999 分類外	4,153,500	0.1%		972	0.6%		532	3.1%		7,807	

※医科及び調剤の電子レセプトを集計。対象診療年月は平成27年4月～平成28年3月診療分(12か月分)。

※医療費総計…中分類の疾病項目毎に集計するため医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合、調剤レセプトの医療費は集計できない。
そのため他統計と一致しない。

※医科レセプト件数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない（一件のレセプトに複数の疾病があるため）。・

発行年月	平成 30 年 3 月
発行	北本市健康推進部保険年金課 〒364-8633 埼玉県北本市本町 1 丁目 111 番地
電話	048-591-1111（代表）
ホームページ	http://www.city.kitamoto.saitama.jp/